

# 文教委員会報告資料

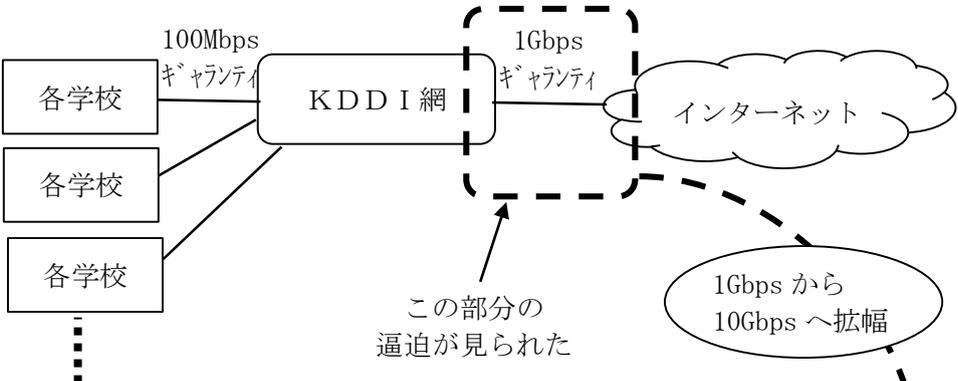
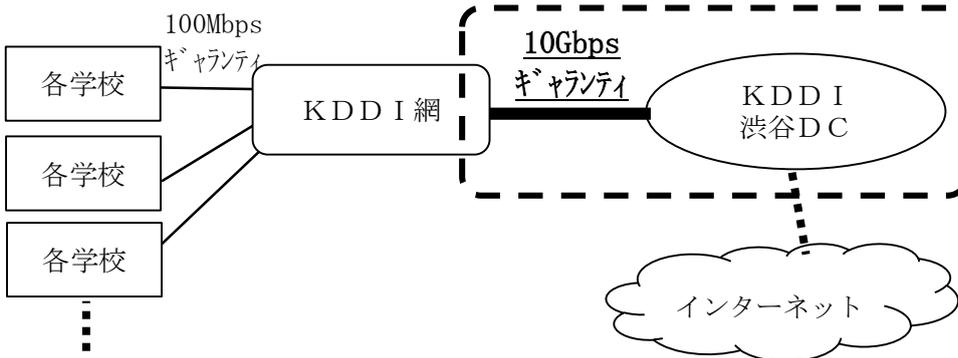
令和4年1月21日

報告事項件名	頁
(教育指導部)	
(1) 学校学習系インターネット回線の今後の改善策について……………	2
(2) 令和3年度「東京都児童・生徒体力・運動能力等調査」の結果について…	4
(3) 第4回足立区図書館を使った調べる学習コンクールについて……………	15
(4) 「性の多様性に関わる困りごと対応マニュアル」について……………	16
(5) 足立区立中学校標準服(制服)・校則等に関する検討委員会の進捗状況 について……………	17
(6) 「令和3年度第2回学校生活及びいじめに関するアンケート調査」の 報告について……………	19
(学校運営部)	
(7) 令和4年度小中学校用務業務委託事業者選定結果について……………	24
(8) 新田さくら公園の改修方針について……………	27
(子ども家庭部)	
(9) 「足立区子ども・子育て支援事業計画」の令和2年度評価について……………	33
(10) 国の制度改正に伴う幼児教育・保育無償化対象施設の拡充について……………	35
(11) こども支援センターげんき綾瀬教育相談係の一時移転について……………	38

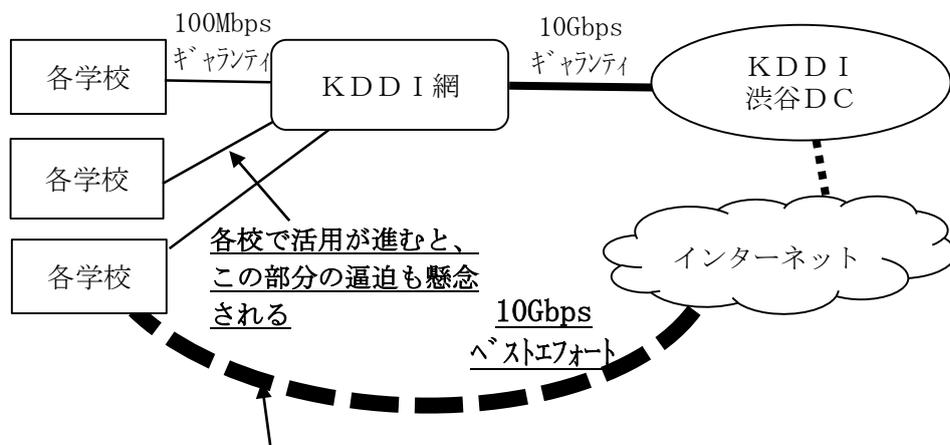
( 教 育 委 員 会 )

文教委員会報告資料

令和4年1月21日

件名	学校学習系インターネット回線の今後の改善策について
所管部課名	教育指導部教育政策課
内容	<p>児童・生徒1人1台端末の整備完了に伴う活用機会の増加及びオンライン授業の実施により、学校の通信環境が不安定になる事象が発生している。通信環境を改善してタブレット端末の活用促進に対応するため、下記の対策を実施していく。</p> <p><b>1 令和3年12月までのインターネット回線</b></p>  <p>この部分の逼迫が見られた</p> <p>1Gbps から 10Gbps へ拡張</p> <p>ある程度の端末で Google Meet を利用すると、回線の逼迫により、画面がコマ送りになる、表示されなくなる等の事象が発生していた。使用帯域を節約するため、カメラ OFF 状態での Meet 利用を推奨した。</p> <p><b>2 令和4年1月からのインターネット回線 (1月6日に切替完了)</b></p>  <p>事業者の想定では、この回線拡張により、<b>3割の児童・生徒</b>が家庭からカメラ ON 状態で Google Meet を利用する場合でも回線に余裕があり、問題なく表示できるようになる。</p>

### 3 今後追加する改善策（ローカルブレイクアウト）



一部の学校の回線を、KDDI 網を経由せずに、直接インターネットに接続させる（ローカルブレイクアウト）

事業者の想定から試算すると、ローカルブレイクアウトを実施した学校では、その学校の全ての児童・生徒が家庭からカメラ ON 状態で Google Meet を利用する場合でも回線に余裕があり、問題なく表示できるようになる。

- ※ 工事規模が大きく作業期間を要することから一斉実施が難しく、児童・生徒数の多い（＝端末数の多い）学校を優先して段階的に実施していく（令和3年度5校、令和4年度25校の予定）。
- ※ 30校以外のローカルブレイクアウト実施有無については、回線負荷状況を検証しながら判断していく。

問題点  
今後の方針

ローカルブレイクアウトの実施校を選定し、学校・事業者と調整しながら現場調査・回線工事を進めていく。

文 教 委 員 会 報 告 資 料

令和4年1月21日

件 名	令和3年度「東京都児童・生徒体力・運動能力等調査」の結果について																																																											
所管部課名	教育指導部教育指導課																																																											
内 容	<p>令和3年度に実施した「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」の結果から見えた足立区の児童・生徒の体力等の現状を、以下のとおり報告する。</p> <p><b>1 調査対象及び実施期間</b> 全児童・生徒が令和3年4月から令和3年6月までに実施</p> <p><b>2 調査結果</b> (1) 令和元年度との足立区内の変化（詳細は、P6～14参照） （プラスマイナス1パーセント以上の差があったもの） （◎改善 ▲低下 ー横ばい）</p> <table border="1" data-bbox="408 943 1394 1688"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 目</th> <th colspan="2">小学生</th> <th colspan="2">中学生</th> </tr> <tr> <th>男子</th> <th>女子</th> <th>男子</th> <th>女子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>握力（筋力）</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td>ー</td> <td>▲</td> </tr> <tr> <td>上体起こし（筋力・筋持久力）</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td>▲</td> </tr> <tr> <td>長座体前屈（柔軟性）</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>反復横跳び（敏捷性）</td> <td>ー</td> <td>ー</td> <td>▲</td> <td>▲</td> </tr> <tr> <td>20M シャトルラン（全身持久力）</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td>▲</td> </tr> <tr> <td>持久走（全身持久力）</td> <td></td> <td></td> <td>▲</td> <td>▲</td> </tr> <tr> <td>50M 走（スピード）</td> <td>ー</td> <td>ー</td> <td>ー</td> <td>ー</td> </tr> <tr> <td>立ち幅跳び（瞬発力）</td> <td>ー</td> <td>ー</td> <td>ー</td> <td>ー</td> </tr> <tr> <td>ソフトボール投げ（巧緻性・瞬発力）</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハンドボール投げ（巧緻性・瞬発力）</td> <td></td> <td></td> <td>▲</td> <td>▲</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生は筋力や持久力、投力の低下が見られたが、柔軟性は改善敏捷性やスピード、瞬発力はほぼ横ばいの傾向にある。</li> <li>中学生はほぼ小学生と同様の傾向。柔軟性は向上している一方で、その他については男子・女子ともに全体的な体力の低下が目立つ。</li> </ul>	種 目	小学生		中学生		男子	女子	男子	女子	握力（筋力）	▲	▲	ー	▲	上体起こし（筋力・筋持久力）	▲	▲	▲	▲	長座体前屈（柔軟性）	◎	◎	◎	◎	反復横跳び（敏捷性）	ー	ー	▲	▲	20M シャトルラン（全身持久力）	▲	▲	▲	▲	持久走（全身持久力）			▲	▲	50M 走（スピード）	ー	ー	ー	ー	立ち幅跳び（瞬発力）	ー	ー	ー	ー	ソフトボール投げ（巧緻性・瞬発力）	▲	▲			ハンドボール投げ（巧緻性・瞬発力）			▲	▲
種 目	小学生		中学生																																																									
	男子	女子	男子	女子																																																								
握力（筋力）	▲	▲	ー	▲																																																								
上体起こし（筋力・筋持久力）	▲	▲	▲	▲																																																								
長座体前屈（柔軟性）	◎	◎	◎	◎																																																								
反復横跳び（敏捷性）	ー	ー	▲	▲																																																								
20M シャトルラン（全身持久力）	▲	▲	▲	▲																																																								
持久走（全身持久力）			▲	▲																																																								
50M 走（スピード）	ー	ー	ー	ー																																																								
立ち幅跳び（瞬発力）	ー	ー	ー	ー																																																								
ソフトボール投げ（巧緻性・瞬発力）	▲	▲																																																										
ハンドボール投げ（巧緻性・瞬発力）			▲	▲																																																								

(2) 都・区平均の比較 (詳細は、P 6～14 参照)

(プラスマイナス1パーセント以上の差があったもの)

(◎改善 ▲低下 ー横ばい)

種 目	小学生		中学生	
	男子	女子	男子	女子
握力 (筋力)	ー	ー	ー	ー
上体起こし (筋力・筋持久力)	ー	ー	ー	▲
長座体前屈 (柔軟性)	▲	▲	ー	▲
反復横跳び (敏捷性)	◎	◎	ー	▲
20M シャトルラン (全身持久力)	▲	◎	▲	ー
持久走 (全身持久力)			▲	▲
50M 走 (スピード)	ー	ー	ー	ー
立ち幅跳び (瞬発力)	ー	ー	ー	▲
ソフトボール投げ (巧緻性・瞬発力)	▲	ー		
ハンドボール投げ (巧緻性・瞬発力)			▲	▲

- ・ 都平均・区平均とも、一部種目を除き対令和元年度比較で低下傾向にあり、都と区の動きに大きな離れは見られない。中学生女子の全体的な体力低下が目立つ。

### 3 今後の体力向上に向けて

(1) 体を動かす機会の確保

縄跳びやマラソンなど、体を動かす時間と機会を意図的に取り入れ、筋力や持久力の土台から作っていく。

(2) 投力一点突破型の体力向上の推進

ソフトボール投げやハンドボール投げは、筋力ではなく望ましい投球動作を身に着けることで記録が伸びるため、コロナ禍の状況を見ながら投力一点突破型の体力向上の再開を図っていく。

(3) 教員の指導力向上

令和3年度から新規にスタートさせた「体力向上研修」「体育科実技研修会」を通じて有効な指導法を各校に波及させ、児童・生徒の運動習慣作りや体力向上につなげる。

今後の方針

児童・生徒の体力に関する課題や対策について、校長会、区小研、区中研等と共有・連携をし、課題解決に向けた継続性のある実践を行う。

# 令和3年度版 小学校の結果

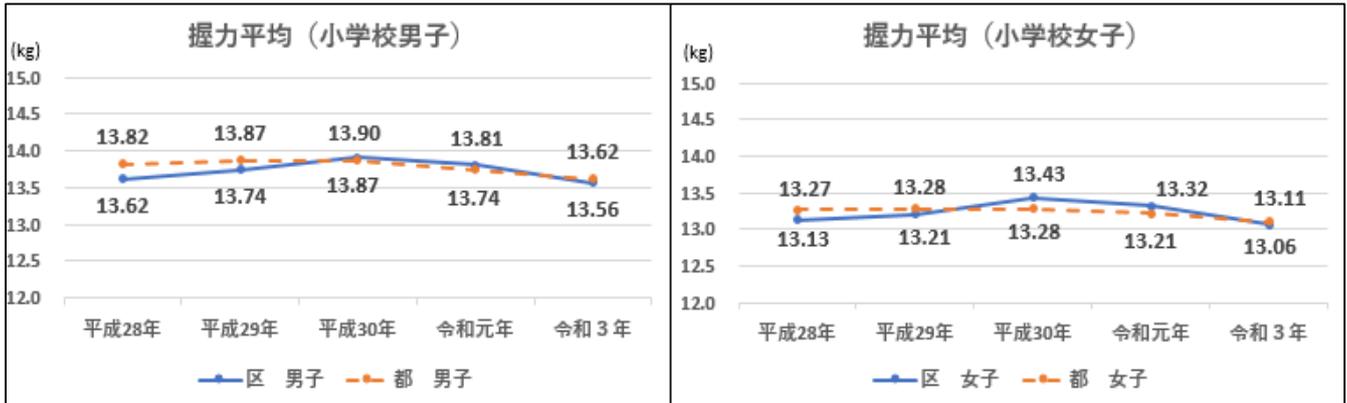
(種目別・男女別) 東京都との経年別比較

実線…区平均値

破線…都平均値

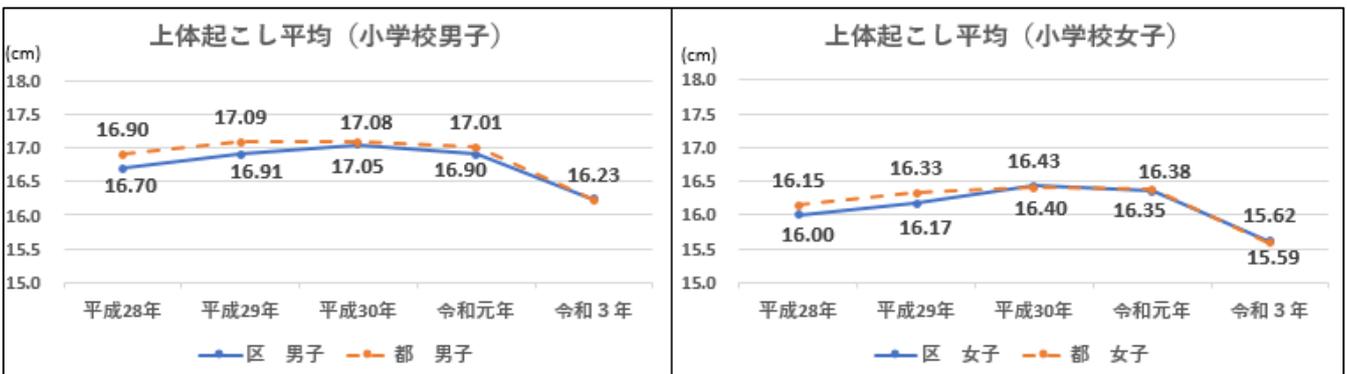
## 1 小学校

### (1) 握力 (筋力)



- ・令和元年度と令和3年度の区の平均値を比較すると、男女共に低下傾向にあり、児童の筋力低下が見られた。
- ・区と都の平均値を比較すると大きな差はなく、横ばいの状態である。

### (2) 上体起こし (筋力・筋持久力)



- ・筋持久力は、男女共に低下の傾向にあるものの、男子が都水準と並んだ。
- ・女子は、平成30年度から令和3年度にかけて、都水準とほぼ横ばいで推移している。

# 令和3年度版 小学校の結果

(種目別・男女別) 東京都との経年別比較

実線…区平均値

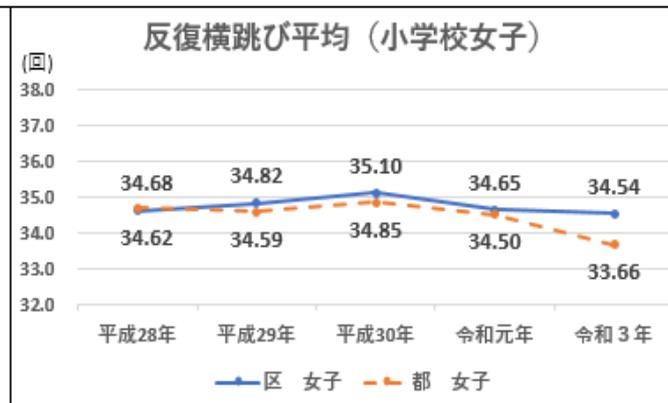
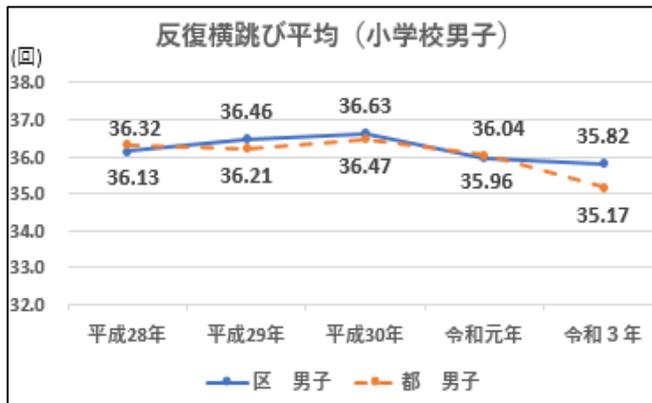
破線…都平均値

## (3) 長座体前屈 (柔軟性)



- 平成28年度から令和3年度にかけて、男女共に都水準を下回ってはいるものの、男女共に数値自体は上昇傾向にある。
- 女子の平均数値は男子の平均数値と比較して、毎年約3～4cm高い数値を示しており、女子の方が柔軟性に長けていることがわかる。

## (4) 反復横跳び (敏捷性)



- 令和3年度において、男女共に都水準を上回った。過去数年間において、本種目においては都水準を上回る成果が見られ、敏捷性は高い数値を維持している。
- 令和元年度から令和3年度にかけて、都の平均数値が減少している中、本区ではほぼ横ばいの状態を維持している。

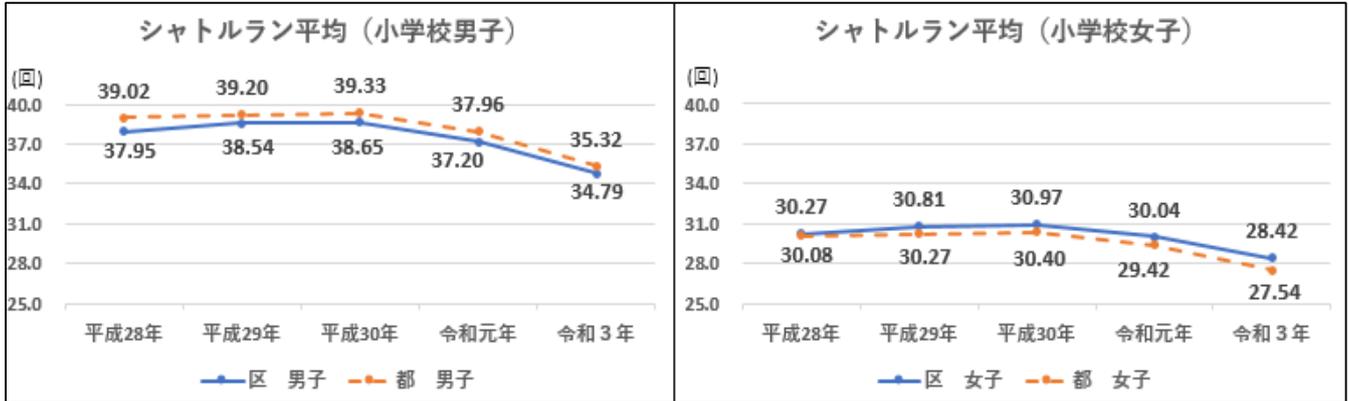
# 令和3年度版 小学校の結果

(種目別・男女別) 東京都との経年別比較

実線…区平均値

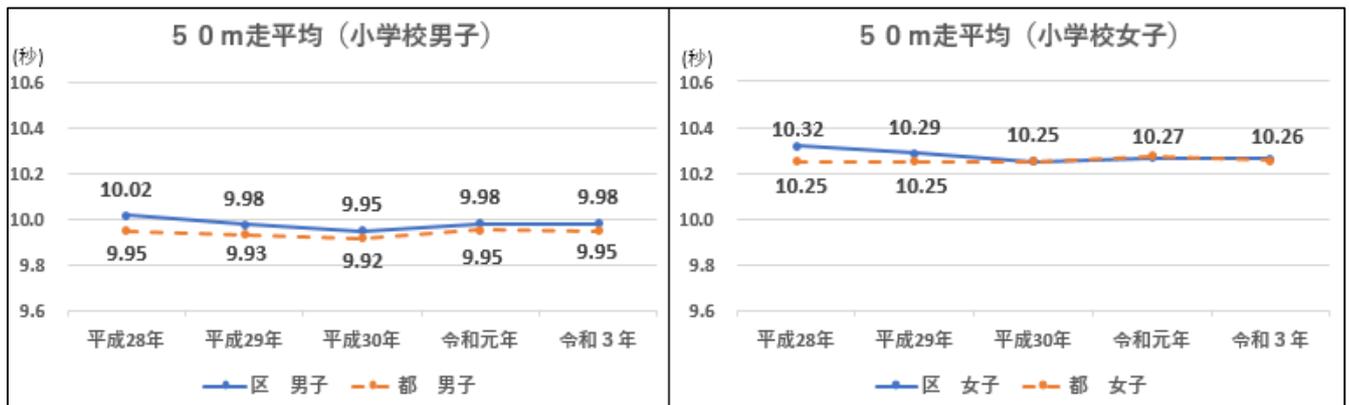
破線…都平均値

## (5) 20mシャトルラン (全身持久力)



- 平成28年度から令和3年度にかけて、男子は都水準を下回っている。また、女子は平成30年度から低下気味ではあるものの、毎年都の水準を上回る数値を維持している。
- 平成30年度から区の数値は男女共に減少傾向にあり、全身持久力の低下が見られる。

## (6) 50m走 (スピード)



- 男子は、都水準と僅差の状態推移している。
- 女子は、平成30年度には都水準に達し、今年度までほぼ横ばいである。

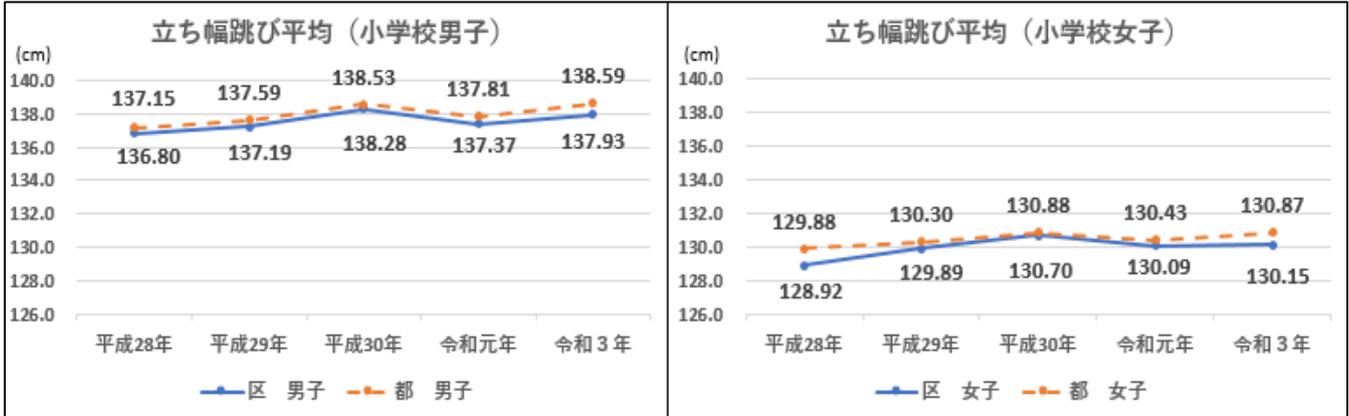
# 令和3年度版 小学校の結果

(種目別・男女別) 東京都との経年別比較

実線…区平均値

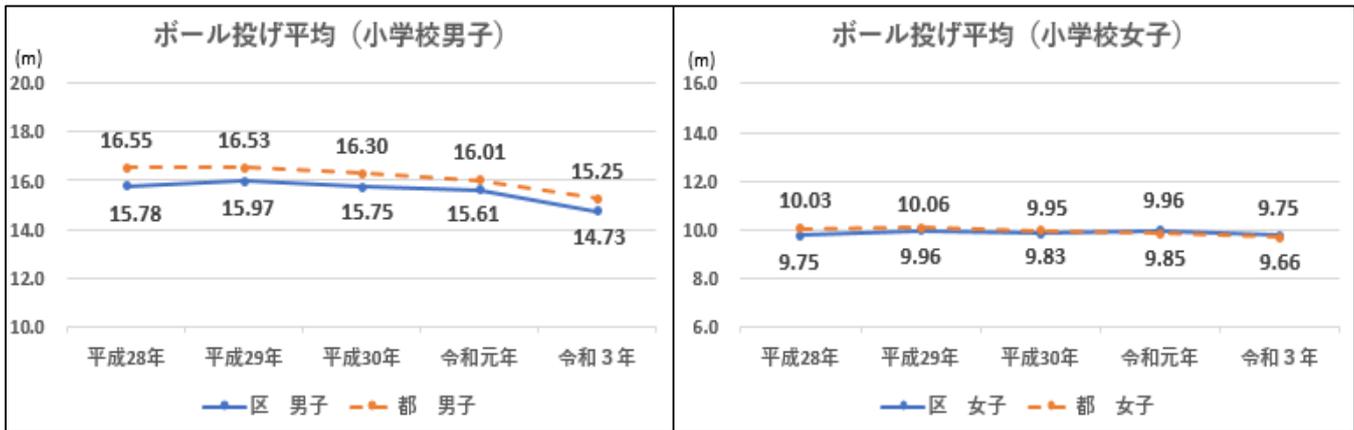
破線…都平均値

## (7) 立ち幅とび (瞬発力)



- ・令和元年度と令和3年度の区の数値を比較すると、男女共にほぼ横ばいである。
- ・区と都の例年の数値を比較すると、男女共に平均値は1cm未満の僅差の状態が継続している。

## (8) ソフトボール投げ (巧緻性・瞬発力)



- ・男子は、平成29年度から令和3年度にかけて、平均値に若干の減少傾向が見られる。都の数値も減少傾向にあるが、区と都の数値を比較すると若干の開きが見られる。
- ・女子は、令和元年度の9.96mから令和3年度の9.75mにかけて若干の低下傾向にあるものの、都水準には並んでいる。

# 令和3年度版 中学校の結果

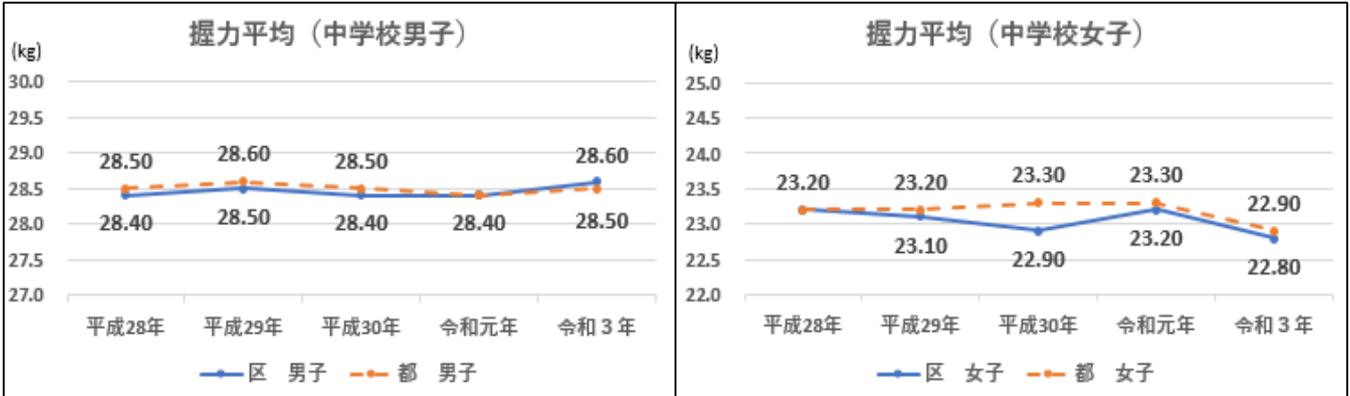
(種目別・男女別) 東京都との経年別比較

実線…区平均値

破線…都平均値

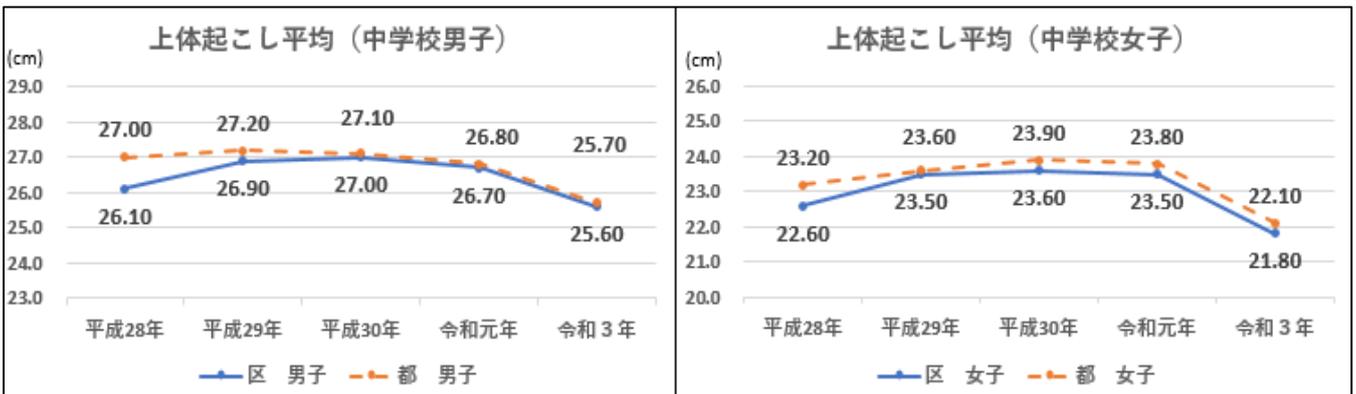
## 2 中学校

### (1) 握力 (筋力)



- ・男子は、平成28年度からほぼ横ばいの状態が継続しており、今年度も都水準を維持している。
- ・女子は、令和元年度と令和3年度を比較すると区の数値は低下したが、都水準と比較すると横ばいの状態である。しかし、平成28年度からの数値としては最も低くなり筋力低下が見られる。

### (2) 上体起こし (筋力・筋持久力)



- ・男子は、都水準と僅差の状態が継続している。
- ・女子は、令和元年度から令和3年度にかけて、区の平均値が減少しており、都水準と比較しても低下が見られるため、筋持久力が課題である。

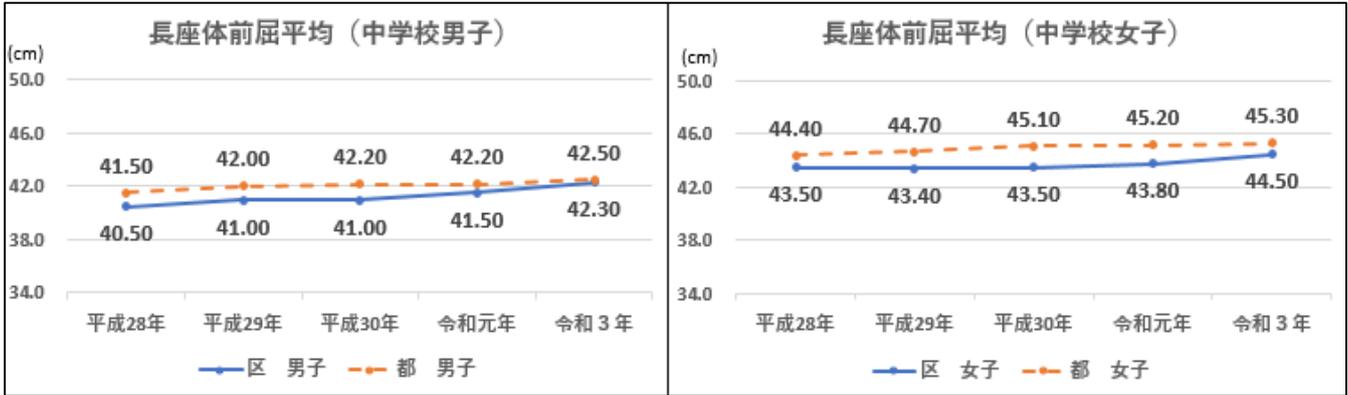
# 令和3年度版 中学校の結果

(種目別・男女別) 東京都との経年別比較

実線…区平均値

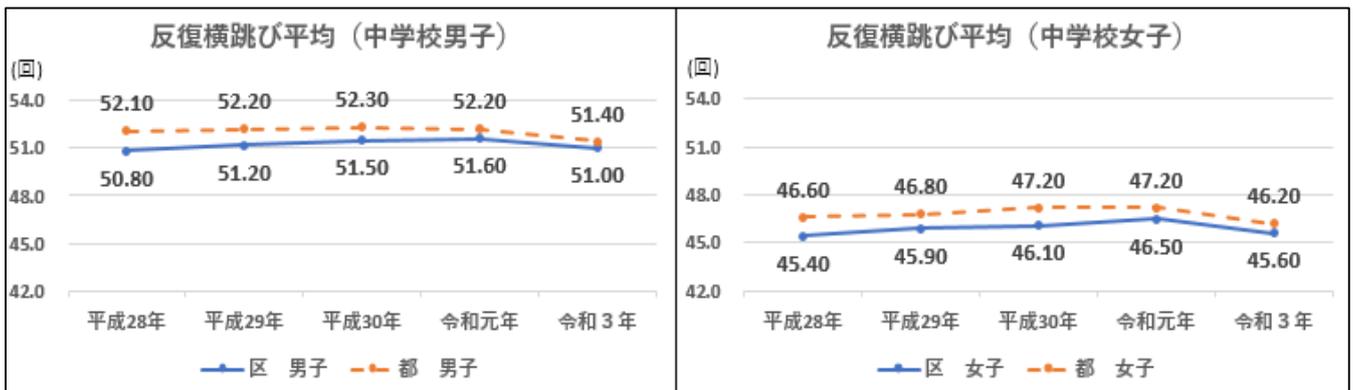
破線…都平均値

## (3) 長座体前屈 (柔軟性)



- 平成28年度から令和3年度にかけて、男女共に区の平均値は上昇傾向にある。
- 女子の平均数値は男子の平均数値と比較して、毎年約2～3cm高い数値を示しており、女子の方が柔軟性に長けているが、都水準と比較すると下回っている。

## (4) 反復横跳び (敏捷性)



- 令和元年度と令和3年度の区の平均値を比較すると、男女共に低下している。
- 男子は平成28年度から徐々に都の水準に迫ってきており、令和3年度ではほぼ並んだ。一方、女子は令和元年度と令和3年度を比較すると、都水準を下回っている。

# 令和3年度版 中学校の結果

(種目別・男女別) 東京都との経年別比較

実線…区平均値

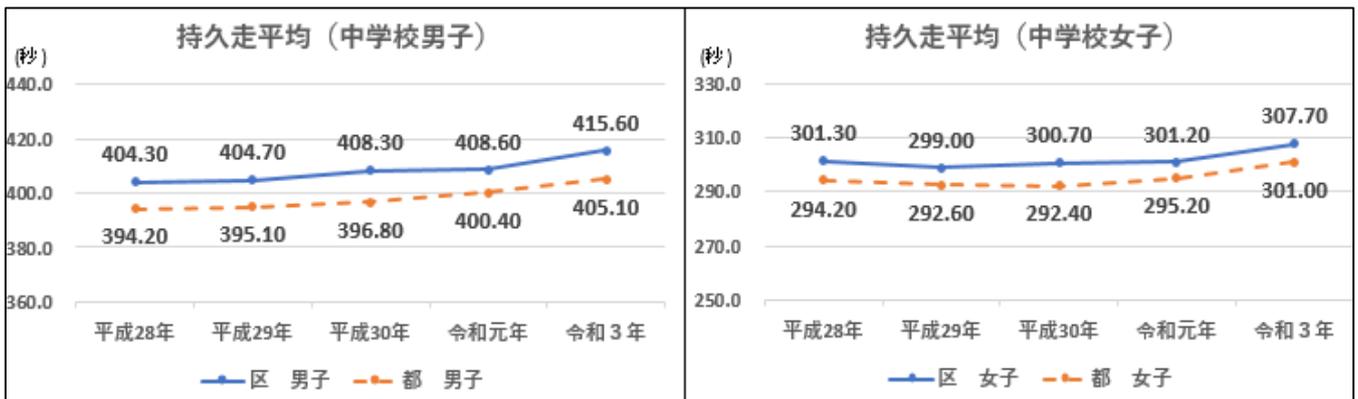
破線…都平均値

## (5) 20mシャトルラン (全身持久力)



- 男子は、令和元年度は都水準と僅差であったものの、令和3年度では開きが見られ、全身持久力が低下している。
- 女子は、令和元年度と令和3年度を比較すると区の平均値は下がっているものの、都水準と比較するとほぼ差異はない。

## (6) 持久走 (全身持久力)



- 平成28年度から令和3年度にかけて、男女共に都水準を下回っている。とくに令和3年度は、過去5年間の記録の中では最も全身持久力の低下が見られる数値である。
- 都水準も低下傾向にあるが、男子の方が女子よりも都水準との開きは大きい。

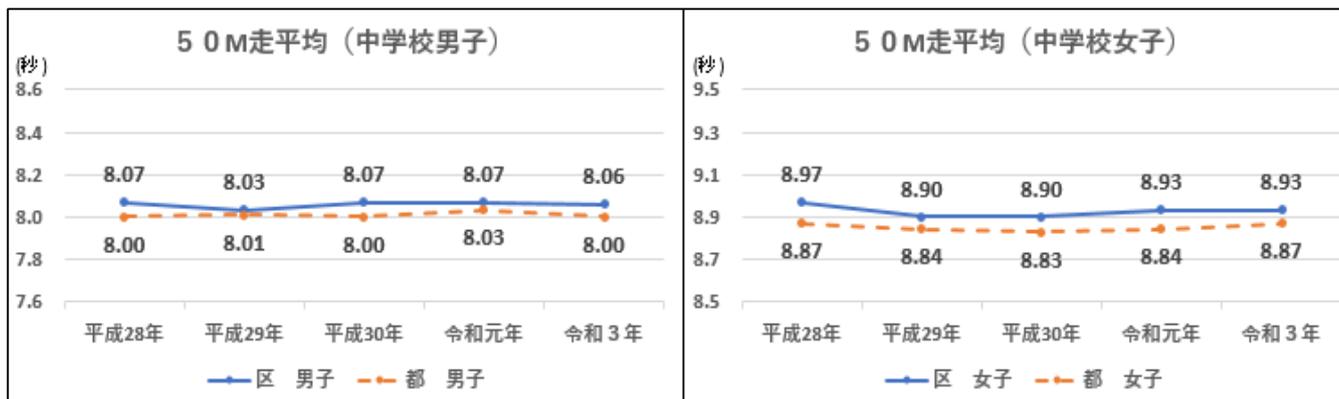
# 令和3年度版 中学校の結果

(種目別・男女別) 東京都との経年別比較

実線…区平均値

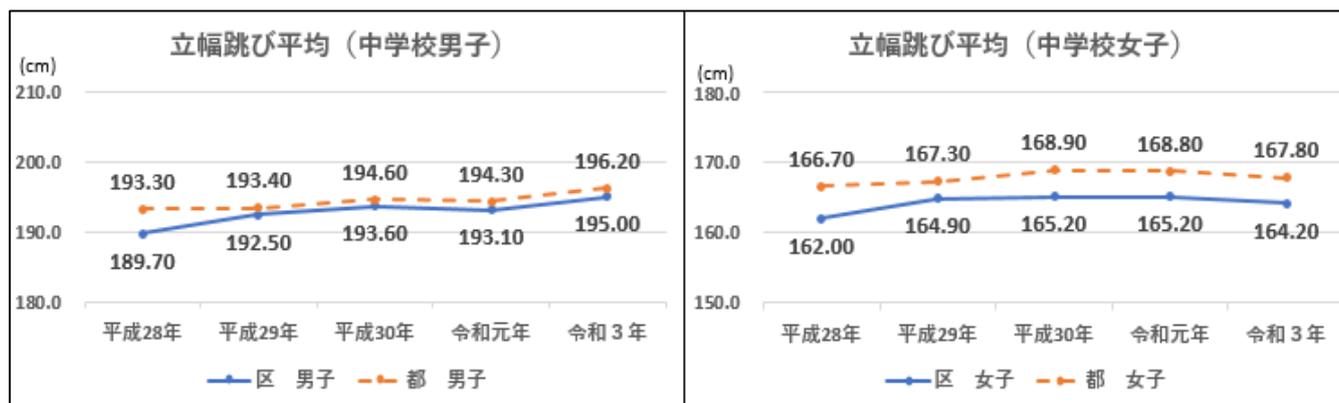
破線…都平均値

## (7) 50m走 (スピード)



- 平成28年度から令和3年度にかけて、男女共に都水準と比較すると0.1秒以内の僅差が続いており、ほぼ横ばいの状態にある。
- 令和元年度と令和3年度の区の平均値を比較しても大きな変化はなく、横ばいの状態を維持している。

## (8) 立ち幅とび (瞬発力)



- 男子は都水準と僅差の状態が継続している。
- 女子は都水準と比較すると、過去5年間で3~4cm程の差が生じており、令和元年度と令和3年度の比較においては低下傾向にある。

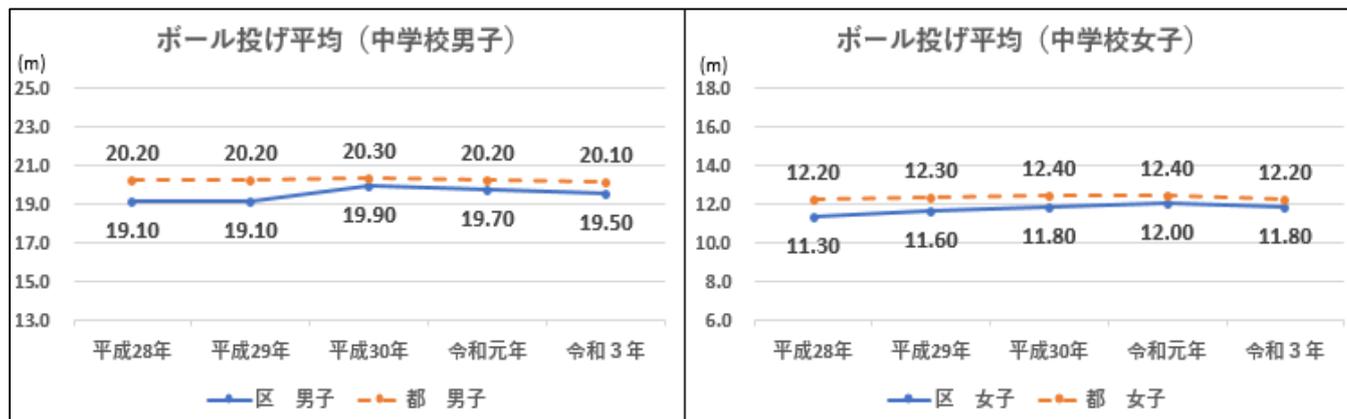
# 令和3年度版 中学校の結果

(種目別・男女別) 東京都との経年別比較

実線…区平均値

破線…都平均値

## (9) ハンドボール投げ (巧緻性・瞬発力)



- ・令和元年度と令和3年度の区平均値を比較すると、男女共に数値の低下が見られる。
- ・都水準との比較においては、男女共に下回っている。

# 文教委員会報告資料

令和4年1月21日

件名	第4回足立区図書館を使った調べる学習コンクールについて																																																
所管部課名	教育指導部教育指導課																																																
内 容	<p><b>1 応募状況及び審査結果</b></p> <p>(1) 応募校数 ※ ( ) は昨年度</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">小学校</th> <th style="width: 33%;">中学校</th> <th style="width: 33%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">67 (69)</td> <td style="text-align: center;">27 (26)</td> <td style="text-align: center;">94 (95)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 応募数及び全国審査への出品数について ※ ( ) は昨年度</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="width: 15%;">作品数</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">応募総数</th> <th rowspan="3" style="width: 15%;">中学校</th> <th rowspan="3" style="width: 15%;">合計</th> </tr> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">小学校</th> <th rowspan="2" style="width: 15%;"></th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">低学年</th> <th style="width: 15%;">中学年</th> <th style="width: 15%;">高学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">応募総数</td> <td style="text-align: center;">926 (1,029)</td> <td style="text-align: center;">2,908 (2,492)</td> <td style="text-align: center;">3,905 (2,935)</td> <td style="text-align: center;">2,493 (2,699)</td> <td style="text-align: center;">10,232 (9,155)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">足立区入選 ※全国審査に出品</td> <td style="text-align: center;">15 (21)</td> <td style="text-align: center;">44 (50)</td> <td style="text-align: center;">58 (59)</td> <td style="text-align: center;">37 (54)</td> <td style="text-align: center;"><b>154</b> (184)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">※ 全国審査出品数が本年度より応募総数の1.5%に変更</p> <p>(3) 足立区特別賞について          全国審査に出品する154点から、審査員10名が小学校(低、中、高学年)3部門、中学校1部門の計4部門において1作品ずつ足立区特別賞40作品を選出した。受賞者数は以下のとおり。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">賞の種類</th> <th style="width: 30%;">受賞者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区長賞</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>教育長賞</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>教育委員賞(4名)</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> <tr> <td>学校図書館部担当校長賞(2名)</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td>図書館長賞</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>教育指導課長賞</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>合計</b></td> <td style="text-align: center;"><b>40</b></td> </tr> </tbody> </table> <p><b>2 審査委員の感想</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本年度は、夏季休業期間が通常に戻り、調べ学習に時間をかけて取り組むことのできる環境があったため、作品の質が全体的に高かった。</li> <li>・ 優良作品を所属校の教職員、児童・生徒に広め、調べる学習をさらに充実させたい。</li> </ul> <p><b>3 全国審査優良作品の公開</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入賞作品(文部科学大臣賞等)については、庁舎1階アトリウムにて、複製作品を展示する。</li> <li>・ 入選作品(優良賞、奨励賞、佳作)については、足立区ホームページ上で公開する。</li> </ul>	小学校	中学校	合計	67 (69)	27 (26)	94 (95)	作品数	応募総数				中学校	合計	小学校				低学年	中学年	高学年	応募総数	926 (1,029)	2,908 (2,492)	3,905 (2,935)	2,493 (2,699)	10,232 (9,155)	足立区入選 ※全国審査に出品	15 (21)	44 (50)	58 (59)	37 (54)	<b>154</b> (184)	賞の種類	受賞者数	区長賞	4	教育長賞	4	教育委員賞(4名)	16	学校図書館部担当校長賞(2名)	8	図書館長賞	4	教育指導課長賞	4	<b>合計</b>	<b>40</b>
小学校	中学校	合計																																															
67 (69)	27 (26)	94 (95)																																															
作品数	応募総数				中学校	合計																																											
	小学校																																																
	低学年	中学年	高学年																																														
応募総数	926 (1,029)	2,908 (2,492)	3,905 (2,935)	2,493 (2,699)	10,232 (9,155)																																												
足立区入選 ※全国審査に出品	15 (21)	44 (50)	58 (59)	37 (54)	<b>154</b> (184)																																												
賞の種類	受賞者数																																																
区長賞	4																																																
教育長賞	4																																																
教育委員賞(4名)	16																																																
学校図書館部担当校長賞(2名)	8																																																
図書館長賞	4																																																
教育指導課長賞	4																																																
<b>合計</b>	<b>40</b>																																																
今後の方針																																																	

# 文教委員会報告資料

令和4年1月21日

件名	「性の多様性に関わる困りごと対応マニュアル」について
所管部課名	教育指導部教育指導課
内容	<p>令和3年3月に策定された「足立区LGBTガイドライン」を基に、教職員向けの対応マニュアル（別添資料1参照）を作成したので報告する。</p> <p><b>1 マニュアルの概要について</b></p> <p>(1) 第一部 性の多様性に関する基礎知識</p> <p>(2) 第二部 意識すること編          相談しやすい先生でいるために意識すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談を受ける際に意識する3つの手順</li> <li>・ 相談を受ける際に注意する3つのコト</li> </ul> <p>(3) 第三部 日常生活編</p> <p>ア 日常生活で気を付けるべき3つのポイント</p> <p>イ 日常生活のこんなときどうする？</p> <p>(ア) 制服を着たくないと言われたら…？</p> <p>(イ) わたしも野球部に入れますか？</p> <p>(ウ) 気づいていないだけかも</p> <p>(エ) トイレ・更衣室が使いづらい</p> <p>(オ) 先入観をもって見ていませんか？</p> <p>(カ) 宿泊活動が心配</p> <p>(キ) 子どもから相談を受けたら</p> <p>(ク) 進路が心配</p> <p>(ケ) 男女に分かれた活動に違和感</p> <p>ウ 児童・生徒に正しい情報を伝えるために</p> <p>エ 参考文献・相談機関一覧</p> <p><b>2 今後の活用</b></p> <p>(1) マニュアルの配付について          各校3部ずつの配付、及び電子データでの配付</p> <p>(2) 配付後の研修等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権教育研修会、中堅教諭等資質向上研修、1年次（初任者等）研修において周知する。</li> <li>・ 校長会、副校長連絡会、教務担当者連絡会、生活指導主任連絡会において説明する。</li> </ul>
問題点・今後の方針	各校での配付時における教職員への周知を徹底するよう、校長に指導する。

文教委員会報告資料

令和4年1月21日

件名	足立区立中学校標準服（制服）・校則等に関する検討委員会の進捗状況について
所管部課名	教育指導部教育指導課
内容	<p>中学校長代表、保護者代表、区職員で構成する「足立区立中学校標準服（制服）・校則等に関する検討委員会」において結論を得た標準服（制服）選択の運用方法や校則の見直しに関する方向性について、以下のとおり報告する。</p> <p><b>1 標準服（制服）選択に係る標準的な運用について</b> 教育現場の規律確保に配慮しつつ、以下の通り運用する。</p> <p>(1) 「えらべる標準服（制服）」の運用 男女別の区分から機能（タイプ）別（スラックス型・スカート型、Ⅰ型・Ⅱ型・Ⅲ型など）の区分に変更し、いずれの選択も可能とする。</p> <p>(2) 男子生徒のスカート選択について 男子生徒がスカート着用を希望するケースについては、学校と当該生徒・保護者による事前の丁寧な協議・確認を行う。</p> <p><b>2 校則の見直しについて</b> 公共の場で皆が気持ちよく過ごせるために必要なルールを決めて、守っていこうという規範意識の育成に主眼を置き、以下の方向で校則見直しを検討する。</p> <p>(1) 「ためになる校則」の実現 生徒の将来に役立つ校則を生徒・保護者・地域が共に考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教員が校則の意義を理解する。</li> <li>・ 学校、生徒・保護者、地域が丁寧に意見交換を進める。</li> </ul> <p>(2) 時代にそぐわない文言の整理</p> <p>ア 標準服（制服） 「男女別の区分」から「機能（タイプ）別による区分」へ変更</p> <p>イ 下着の色 「直接の色指定」から「体育着や標準服（制服）から透けて見えないもの」などの表記へ変更</p> <p>ウ 靴下の色 「直接の色指定」から「派手でないもの（色の例示）」などの表記へ変更</p>

	<p>(3) 否定的な表現の見直し 「▲▲しない」という表現を、可能な範囲で「○○する」に変更</p> <p><b>3 今後の予定</b> 機能（タイプ）別標準服（制服）の選択および校則の見直しについては、上記方針をもって各校が検討に入り、準備が整った学校から順次切り替えていく。</p> <p>(1) 標準服（制服）選択について先行して独自に環境整備を進めている一部の中学校（5校程度）では、上記方針を踏まえて令和4年4月から、新入学生及び希望する在校生の切り替えをめざす。</p> <p>(2) 校則については、生徒も保護者も納得し、生徒が主体的に取り組める校則とするため、令和4年度中に「生徒会の意見集約」「生徒会から全校生徒・教員への発信」の機会を設け、令和4年度中の校則改正をめざすとともに、その取組を保護者や地域に伝えていく。</p>
<p>問題点・ 今後の方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者や地域の理解を得ながら進めていく。</li> <li>・ 各校の進捗状況について、教育委員会から全中学校に情報提供し進行管理を行う。</li> </ul>

# 文 教 委 員 会 報 告 資 料

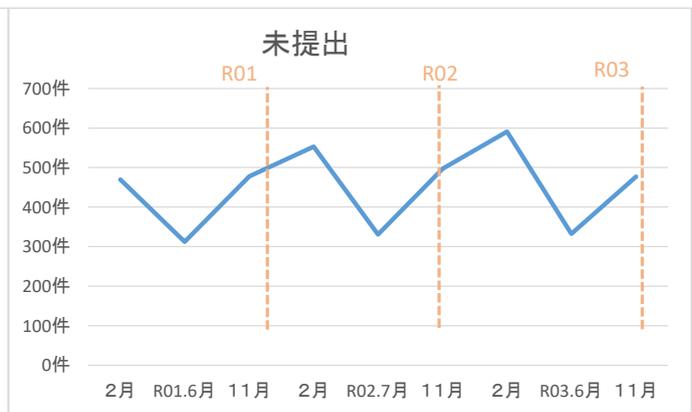
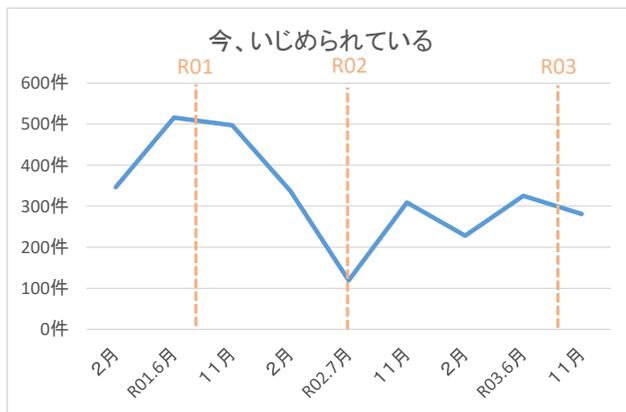
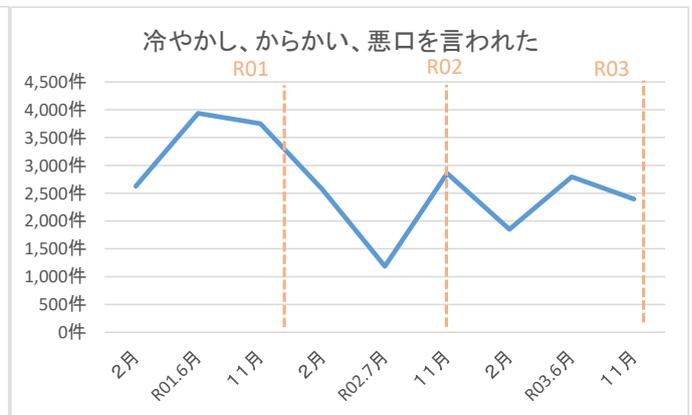
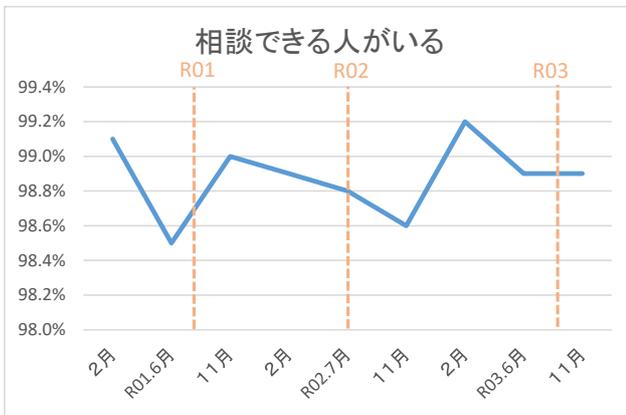
令和4年1月21日

件 名	「令和3年度第2回学校生活及びいじめに関するアンケート調査」の報告について
所管部課名	教育指導部教育指導課
内 容	<p><b>1 目的</b> 区立小中学校のいじめの状況を把握し、早期対応、早期解決に向けて、学校への指導・助言を行う。</p> <p><b>2 アンケート実施期間</b> 令和3年11月1日～11月30日において各学校が定めた期間</p> <p><b>3 対 象</b> 全区立小・中学校 全児童・生徒 調査回答数 小学校 30,401名                   中学校 13,469名                   計 43,870名</p> <p><b>4 アンケート実施方法</b> 児童・生徒が、家庭にアンケート用紙を持ち帰り、各家庭で記入した後、専用封筒に入れて学校に提出する。</p> <p><b>5 結果概要（主要項目の前回6月との比較）</b> 全体についてはP21～23参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「相談できる人がいる」 98.9%（±0ポイント）</li> <li>・ 「冷やかし、からかい、悪口を言われた」 2,395件（-398件）</li> <li>・ 「今、いじめられている」 281件（-44件）</li> <li>・ 未提出数 477件（+145件）</li> </ul> <p><b>6 アンケート結果の分析と今後の対応</b></p> <p>(1) 前回調査と比較して、いじめに関する主要項目の数値が減少している。いじめ防止に関する継続的な指導といじめの早期発見に関する取組の成果であると考え、今後も学校の組織的な対応を推進していく。</p> <p>(2) アンケートの回答内容について、教員が児童・生徒から聴き取った内容から、いじめ行為は、休み時間や休憩時間に発生することが多いことが分かる。また、引き続き教職員による丁寧な見守りを実施する。</p> <p>(3) 不登校児童・生徒数の増加に伴い、未回答数が増加しているが、学校は、電話や家庭訪問を通していじめの有無を確認している。</p>

	<p><b>7 令和3年度第2回足立区いじめ等問題対策委員会での意見</b></p> <p>(1) 日時 令和3年12月24日(金) 午前10時から11時30分</p> <p>(2) 委員等 学識経験者4名、弁護士1名、区職員6名</p> <p>(3) アンケート調査への意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パソコンや携帯電話等の誹謗中傷や悪口が多く、見えないいじめに対する指導が大切である。</li> <li>・ 「相談できる人がいる」と回答する割合が高く、先生・友人と身近な人に相談できることはよいことである。</li> <li>・ いじめの個々のケースについて、実態把握、ケース検討、理解、授業に活かすための研究につなげていただきたい。</li> <li>・ 犯罪は警察につなぐことで終了するが、心の傷はケアできない。台東少年センター、鑑別所の心理士との連携を継続して欲しい。</li> </ul>
<p>今後の方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いじめはどの学校でも、どの子どもにも起こり得るという教職員の認識をより一層深め、細心の注意を払いながら、いじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応に努める。</li> <li>・ 未回収となっている家庭については、引き続き、電話連絡等をおして心身の状況を把握し、いじめ被害の有無を確認する。</li> </ul>

令和3年度第2回学校生活及びいじめに関するアンケート調査結果【抜粋】

＜経年＞	平成30年度	令和元年度			令和2年度			令和3年度	
	2月	R01.6月	11月	2月	R02.7月	11月	2月	R03.6月	11月
相談できる人がいる	99.1%	98.5%	99.0%	98.9%	98.8%	98.6%	99.2%	98.9%	98.9%
冷やかし、からかい、悪口を言われた	2,625件	3,937件	3,753件	2,563件	1,186件	2,857件	1,850件	2,793件	2,395件
今、いじめられている	346件	516件	497件	337件	119件	309件	228件	325件	281件
未提出	470件	312件	478件	553件	331件	497件	591件	332件	477件



令和3年度第2回学校生活及びいじめに関するアンケート調査結果（第2回：R03. 11月）

基礎情報	小学校			中学校			合計		
	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月
在籍数	31,022人	30,628人	<b>30,591人</b>	13,361人	13,706人	<b>13,756人</b>	44,383人	44,334人	<b>44,847人</b>
調査回答数	30,860人	30,503人	<b>30,401人</b>	13,026人	13,499人	<b>13,469人</b>	43,886人	44,002人	<b>43,870人</b>
回答率	99.5%	99.6%	<b>99.4%</b>	97.5%	98.5%	<b>97.9%</b>	98.9%	99.3%	<b>98.9%</b>
未回収数	162	125	<b>190</b>	335	207	<b>287</b>	497	332	<b>477</b>
前回未回収数	116	230	<b>125</b>	215	361	<b>207</b>	331	591	<b>332</b>

結果（回答件数）

調査項目	小学校			中学校			合計			
	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	
1 相談できる人がいる	98.8%	99.2%	<b>99.4%</b>	98.2%	98.0%	<b>97.7%</b>	98.6%	98.9%	<b>98.9%</b>	
内訳 ※複数回答	家の人	91.2%	92.3%	<b>92.0%</b>	81.5%	81.3%	<b>80.0%</b>	88.3%	88.9%	<b>88.3%</b>
	先生	63.6%	64.1%	<b>66.0%</b>	51.7%	50.9%	<b>53.0%</b>	60.1%	60.1%	<b>62.0%</b>
	友人	58.7%	55.9%	<b>60.4%</b>	77.7%	78.2%	<b>78.8%</b>	64.3%	62.8%	<b>66.0%</b>
	S C	12.8%	11.9%	<b>12.9%</b>	20.0%	19.7%	<b>19.6%</b>	15.0%	14.3%	<b>14.9%</b>
	その他	4.1%	3.7%	<b>3.7%</b>	2.2%	2.1%	<b>2.2%</b>	3.5%	3.2%	<b>3.2%</b>
<p>●上記の「家の人」は、兄弟姉妹・祖父母・いとこや親類等同居の場合も含む。                  ●「その他」で記載された人物等の傾向について                  信用できる近くの人や大人、習い事の先生、げんきの相談員、友達の家族、医者（臨床心理士・精神科医）、デイサービス職員、シッター、日本語指導員や主事、シルバー警備員等（教員以外の学校に関わる大人）、ネット上の友達、いじめ相談（ネット、電話）、SSW、ペット、人形・ぬいぐるみ                  ※小学校のみ：学童・放課後キッズの先生 クリスマスヴィレッジ、警察、児童相談所の職員                  ※中学校のみ：アダチベースの職員、押し、心の中</p>										
2 冷やかしい、からかい、悪口を言われた	8.7% (2,687)	8.5% (2,598)	<b>7.4% (2,235)</b>	1.3% (170)	1.4% (195)	<b>1.2% (160)</b>	6.5% (2,857)	6.3% (2,793)	<b>5.5% (2,395)</b>	
3 仲間はずれ、無視	3.5% (1,074)	3.5% (1,069)	<b>3.0% (922)</b>	0.4% (49)	0.3% (45)	<b>0.4% (53)</b>	2.6% (1,123)	2.5% (1,114)	<b>2.2% (975)</b>	
4 軽くぶつかる、叩かれる、蹴られる	2.5% (767)	2.5% (765)	<b>2.2% (664)</b>	0.6% (74)	0.6% (86)	<b>0.5% (65)</b>	1.9% (841)	1.9% (851)	<b>1.7% (729)</b>	
5 ひどく叩かれる、蹴られる	1.7% (538)	1.7% (515)	<b>1.5% (446)</b>	0.2% (23)	0.2% (31)	<b>0.2% (26)</b>	1.3% (561)	1.2% (546)	<b>1.1% (472)</b>	
<p>【主な内容例】                  ・突然叩かれたり、蹴られたりする。・友達とのじゃれ合いで叩いたり、蹴ったりされた。・教室の中を走っていた友達がぶつかってきた。・思わずぶつかってしまった時、謝ったのに叩かれた。・首を掴まれたり絞められたりする。                  ※小学校のみ：・リコーダーで頭を叩かれた。・遊んでいる時にバケツを投げられた。・砂をかけられた。・友達が体育の帽子を振り回して当たった。・鬼ごっこや戦いごっこで強く叩かれた。                  ※中学校のみ：・席替えて席が前後になった友達に繰り返し手を出される。</p>										
6 お金を取られる、隠される	0.1%未満 (17)	0.1%未満 (8)	<b>0.1%未満 (13)</b>	0.1%未満 (0)	0.1%未満 (0)	<b>0.1%未満 (2)</b>	0.1%未満 (17)	0.1%未満 (8)	<b>0.1%未満 (15)</b>	
<p>【主な内容例】                  ※小学校の例：・友達に1万円くれないと友達をやめると言われたため渡してしまった。・自宅で遊んでいたときに、引き出しに入れておいた財布からお金を盗られた。飲み物を買ってあげたが代金を返してもらえなかった。放課後、同校卒業の中学生3名に「お金をちょうだい」と言われ100円ずつ渡した。                  ※中学校の例：・ゲームセンターでメダルを使い込まれた。・靴が隠されていた。</p>										

調査項目	小学校			中学校			合計			
	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	
7	物をとられる、隠される	2.2% (685)	1.8% (557)	<b>1.7%</b> <b>(507)</b>	0.3% (38)	0.3% (43)	<b>0.2%</b> <b>(25)</b>	1.6% (723)	1.4% (600)	<b>1.2%</b> <b>(532)</b>
8	嫌なことをされる、させられる	1.4% (435)	1.1% (347)	<b>1.0%</b> <b>(301)</b>	0.2% (25)	0.2% (29)	<b>0.2%</b> <b>(21)</b>	1.0% (460)	0.9% (376)	<b>0.7%</b> <b>(322)</b>
9	パソコンやスマホ、携帯での嫌がらせ	0.2% (70)	0.2% (59)	<b>0.2%</b> <b>(73)</b>	0.2% (29)	0.2% (26)	<b>0.2%</b> <b>(23)</b>	0.2% (99)	0.2% (85)	<b>0.2%</b> <b>(96)</b>
10	他のことでいじめられた	0.6% (170)	0.5% (160)	<b>0.4%</b> <b>(135)</b>	0.1% (15)	0.1% (9)	<b>0.1%未満</b> <b>(5)</b>	0.4% (185)	0.4% (169)	<b>0.3%</b> <b>(140)</b>
<p>【主な内容例】</p> <p>※小学校の例：・宿題のノートに学童の友達が落書きをした。・上級生にトイレで突然驚かされた。・自転車に勝手に乗られた。・ケチャップを付けられた。ドッジボールでルールを無視してアウトにさせられた。</p> <p>※中学校の例：・友達の引き出しから下敷きを取り出し、ハサミで切ろうとした。</p>										
11	友達がいじめられているのを見た	5.7% (1,767)	5.5% (1,684)	<b>4.8%</b> <b>(1,472)</b>	0.5% (70)	0.6% (78)	<b>0.4%</b> <b>(54)</b>	4.2% (1,837)	4.0% (1,762)	<b>3.5%</b> <b>(1,526)</b>
12	今、いじめられている	0.9% (278)	1.0% (298)	<b>0.8%</b> <b>(248)</b>	0.2% (31)	0.2% (27)	<b>0.2%</b> <b>(33)</b>	0.7% (309)	0.7% (325)	<b>0.6%</b> <b>(281)</b>

#### 未回収数の内訳

	小学校			中学校			合計		
	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月
全員回収	16	23	<b>16</b>	5	4	<b>3</b>	21	27	<b>19</b>
1名	14	19	<b>12</b>	2	5	<b>4</b>	16	24	<b>16</b>
2名	15	6	<b>8</b>	2	5	<b>4</b>	17	11	<b>12</b>
5名以内	16	16	<b>24</b>	5	7	<b>8</b>	21	23	<b>32</b>
10名以内	7	5	<b>9</b>	6	7	<b>5</b>	13	12	<b>14</b>
11名以上	1	0	<b>0</b>	15	7	<b>11</b>	16	7	<b>11</b>
合計	69	69	<b>69</b>	35	35	<b>35</b>	104	104	<b>104</b>

#### 未回収となった主な理由

	小学校			中学校			合計		
	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月	R02. 11月	R03. 6月	R03. 11月
学籍のみ	13	17	<b>14</b>	7	14	<b>12</b>	20	31	<b>26</b>
実施期間中に居住地以外に在住	10	10	<b>25</b>	1	2	<b>4</b>	11	12	<b>29</b>
児童相談所等との連携	4	3	<b>9</b>	5	2	<b>6</b>	9	5	<b>15</b>
不登校であり、回収に至らなかった	102	68	<b>126</b>	309	181	<b>253</b>	411	249	<b>379</b>
本人・保護者の判断	19	14	<b>5</b>	6	4	<b>7</b>	25	18	<b>12</b>
病気（入院中も含む）	13	7	<b>11</b>	7	3	<b>4</b>	20	10	<b>15</b>
日本語による読解が困難な状況	1	6	<b>0</b>	0	1	<b>1</b>	1	7	<b>1</b>
合計	162	125	<b>190</b>	335	207	<b>287</b>	497	332	<b>477</b>

文教委員会報告資料

令和4年1月21日

件名	令和4年度小中学校用務業務委託事業者選定結果について																																		
所管部課名	学校運営部学校支援課																																		
内 容	<p><b>1 選定委員会開催日</b> 令和3年12月16日(木)・17日(金)</p> <p><b>2 選定委員</b> 7名(有識者2名、保護者代表2名、小中学校長代表2名、区職員1名)</p> <p><b>3 提案書提出者</b> 13者</p> <p><b>4 選定方法</b> 提案書およびプレゼンテーションを選定委員が評価し、平均点の高い順に7者を選定した。</p> <p><b>5 選定結果</b></p>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>委員採点 (平均点)</th> <th>事業者名</th> <th>契約予定校グループ (順位より希望制で決定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>94.43</td> <td>株式会社エースシステム</td> <td>足立入谷小学校、栗原北小学校、舎人第一小学校、西伊興小学校、東島根中学校、湊江中学校</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>94.14</td> <td>株式会社エム・ワイ・カンパニー</td> <td>伊興小学校、北鹿浜小学校、鹿浜五色桜小学校、鹿浜西小学校、第七中学校、江北桜中学校</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>92.86</td> <td>株式会社グラディオサービス</td> <td>弘道小学校、千寿双葉小学校、千寿本町小学校、東湊江小学校、千寿青葉中学校、東綾瀬中学校</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>88</td> <td>ヤオキン商事株式会社</td> <td>梅島第一小学校、弘道第一小学校、千寿常東小学校、中川東小学校、第十中学校、青井中学校</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>86.14</td> <td>株式会社ケンズコミュニティ</td> <td>桜花小学校、花畑第一小学校、東加平小学校、六木小学校、第十三中学校、花畑北中学校</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>84.14</td> <td>株式会社アスク</td> <td>北三谷小学校、辰沼小学校、中川北小学校、東栗原小学校、栗島中学校</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>83.29</td> <td>株式会社都市整美センター</td> <td>千寿桜小学校、千寿第八小学校、宮城小学校、第一中学校、江南中学校</td> </tr> </tbody> </table>			順位	委員採点 (平均点)	事業者名	契約予定校グループ (順位より希望制で決定)	1	94.43	株式会社エースシステム	足立入谷小学校、栗原北小学校、舎人第一小学校、西伊興小学校、東島根中学校、湊江中学校	2	94.14	株式会社エム・ワイ・カンパニー	伊興小学校、北鹿浜小学校、鹿浜五色桜小学校、鹿浜西小学校、第七中学校、江北桜中学校	3	92.86	株式会社グラディオサービス	弘道小学校、千寿双葉小学校、千寿本町小学校、東湊江小学校、千寿青葉中学校、東綾瀬中学校	4	88	ヤオキン商事株式会社	梅島第一小学校、弘道第一小学校、千寿常東小学校、中川東小学校、第十中学校、青井中学校	5	86.14	株式会社ケンズコミュニティ	桜花小学校、花畑第一小学校、東加平小学校、六木小学校、第十三中学校、花畑北中学校	6	84.14	株式会社アスク	北三谷小学校、辰沼小学校、中川北小学校、東栗原小学校、栗島中学校	7	83.29	株式会社都市整美センター	千寿桜小学校、千寿第八小学校、宮城小学校、第一中学校、江南中学校
	順位	委員採点 (平均点)	事業者名	契約予定校グループ (順位より希望制で決定)																															
	1	94.43	株式会社エースシステム	足立入谷小学校、栗原北小学校、舎人第一小学校、西伊興小学校、東島根中学校、湊江中学校																															
	2	94.14	株式会社エム・ワイ・カンパニー	伊興小学校、北鹿浜小学校、鹿浜五色桜小学校、鹿浜西小学校、第七中学校、江北桜中学校																															
	3	92.86	株式会社グラディオサービス	弘道小学校、千寿双葉小学校、千寿本町小学校、東湊江小学校、千寿青葉中学校、東綾瀬中学校																															
	4	88	ヤオキン商事株式会社	梅島第一小学校、弘道第一小学校、千寿常東小学校、中川東小学校、第十中学校、青井中学校																															
	5	86.14	株式会社ケンズコミュニティ	桜花小学校、花畑第一小学校、東加平小学校、六木小学校、第十三中学校、花畑北中学校																															
	6	84.14	株式会社アスク	北三谷小学校、辰沼小学校、中川北小学校、東栗原小学校、栗島中学校																															
7	83.29	株式会社都市整美センター	千寿桜小学校、千寿第八小学校、宮城小学校、第一中学校、江南中学校																																
※ 評価詳細はP26参照																																			

	<p><b>6 履行期間</b> 令和4年2月から令和5年3月まで(令和4年2月・3月は引継ぎ期間) ※ 履行内容が良好の場合、2回まで更新可</p> <p><b>7 各事業者への通知予定日</b> 令和4年1月21日(区ホームページへの掲載および事業者へ郵送)</p> <p><b>8 評価経過</b></p> <table border="1" data-bbox="432 555 1437 719"> <thead> <tr> <th>参加表明</th> <th>税理士による 財務審査※1</th> <th>辞退した者</th> <th>プレゼンテーションに進んだ者</th> <th>選定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15者</td> <td>1者非選定</td> <td>1者</td> <td>13者</td> <td>7者</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 税理士による財務審査は、総合評価A【とても良好】・B【良好】・C【やや不安定】・D【不安定】の判定を受け、Dは、非選定となる。</p>	参加表明	税理士による 財務審査※1	辞退した者	プレゼンテーションに進んだ者	選定	15者	1者非選定	1者	13者	7者
参加表明	税理士による 財務審査※1	辞退した者	プレゼンテーションに進んだ者	選定							
15者	1者非選定	1者	13者	7者							
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>事業者が変更となる学校については、事業者間の引継ぎを確実に実施していく。</p> <p>評価基準について、さらにわかりやすくなるよう見直しを検討する。</p>										

令和4年度小中学校用務業務委託事業者選定結果

※ 委員7名 満点700点+加点・減点

① 委員採点					選定事業者記号							非選定事業者記号						
					L 1位	E 2位	C 3位	H 4位	J 5位	F 6位	B 7位	G 8位	O 8位	D 10位	M 11位	A 12位	N 13位	
項番	評価項目	評価の視点	着眼点	配点														
1	提案内容の的確性	業務方針や業務スケジュールは妥当か。	業務方針について本委託の目的を踏まえた具体的なものが示されているか。	35	70	32	31	32	32	30	32	28	28	27	29	27	25	25
2			作業ごとのスケジュールが明確か。仕様の内容が網羅できているか。作業の実施確認を社としてどうやるか。	35		34	30	30	31	29	31	24	28	24	26	27	24	22
3		業務遂行体制は妥当か。	子どものいる時間帯は必ず作業員の複数配置がなされているか。病気等による欠員時や学校行事の際などにおける人員の応援体制があるか。	35	35	34	29	32	30	31	32	28	28	22	26	28	23	18
4		雇用の方針は妥当か。	足立区民を優先しているか。学校現場であることを理解した採用基準か。	35	70	34	33	34	35	33	32	31	29	29	31	29	29	26
5			労働条件に問題はないか。	35		33	33	33	32	32	29	32	32	29	30	28	28	24
6		従事者の教育研修体制は整っているか。	配置前のみならず、配置後も定期的なスキルアップ体制が組まれているか。	35	70	34	33	32	32	29	32	33	31	24	28	29	27	25
7			研修の習熟度に関するチェック体制があるか。	35		32	33	33	33	29	33	32	29	21	29	28	25	23
8		学校の安全安心に関する取り組みは的確か。	緊急時の問合せ窓口および支援体制が示されているか。	35	70	32	30	32	32	30	33	29	27	29	27	31	29	24
9			学校の安全・安心を脅かすリスク要因としてどのくらい多くのシーンを想定できているか。また、それに対する対策は具体的であるか。	35		32	31	32	34	30	32	29	28	30	27	28	29	26
10	個人情報の管理体制	企業として個人情報の管理について徹底されているか。	個人情報の取り扱いに関する社内規定やマニュアルが整備されているか。個人情報の取り扱いに関する研修が行われているか。	35	70	34	34	34	33	33	33	32	32	32	28	30	32	30
11			ISOやプライバシーマークが取得されているか。	35		34	33	33	35	32	32	32	34	31	33	32	34	31
12	社会貢献度・地域貢献度	社会貢献度・地域貢献度があるか。	ISOの取得や、足立区ワークライフバランス推進企業に認定されているか。	35	35	34	33	35	35	32	34	26	32	28	29	23	26	25
13	コスト	コストは妥当か、従事者の賃金に影響を与えるような、不当に廉価な価格を提示していないか。	区の提示する上限価格に対する見積価格が妥当であるか。賃金の支払いが合理的におこなえる提案額になっているか。	70	70	52	53	54	52	52	52	52	53	51	52	51	26	20
14	理解、意欲	提案事業者・担当者に教育現場ならびに委託業務に関する理解と意欲があるか。	教育現場ならびに委託業務に関する理解と意欲があるか。独自のサービス提案に関して実現性があるか。コストや契約上無理な提案ではないか。※ 仕様書を遵守し、提案者の独自サービスに実現性があるかを評価	70	70	61	58	60	59	55	56	56	54	51	49	48	51	39
15	プレゼンテーション全体	提案書、プレゼンテーション等は現実的であるか、質疑応答に説得力があるか。	提案内容を理路整然と丁寧にわかりやすく説明しているか。質問に対して的確に回答しているか。プレゼン時の言葉遣いや態度はどうか。提案書等を総合的にみた評価はどうか。	70	70	65	60	60	62	56	61	49	52	47	48	48	51	39
16	類似施設の管理運営実績	類似業務の受託経験があるか。	学校施設の運営実績があるか。※ 類似施設等の管理運営実績資料の数値を評価基準に照らし合わせて採点	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	28	21	28	35	21
<b>小計(1)</b>				665		612	589	601	602	568	589	548	552	503	513	515	494	418

② 税理士による財務審査結果					選定事業者記号							非選定事業者記号					
項番	評価項目	評価の視点	着眼点	配点	L 1位	E 2位	C 3位	H 4位	J 5位	F 6位	B 7位	G 8位	O 8位	D 10位	M 11位	A 12位	N 13位
1	経営の安定性	財務状況は良好か。	会社の経営が安定しており、安心して用務業務を委託することができるか。※ 税理士による財務審査総合評価結果を、A=5点、B=4点、C=2点に換算。(点数：財務審査結果×委員7名分)	35	14	35	14	14	35	35	14	14	28	14	14	14	35
<b>小計(2)</b>				35	14	35	14	14	35	35	14	14	28	14	14	14	35

**合計(1)+(2)**    700    626    624    615    616    603    624    562    566    531    527    529    508    453

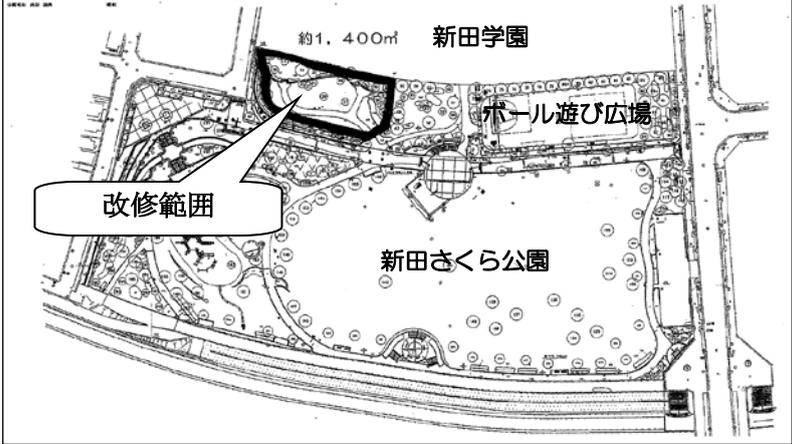
③ 加点・減点					選定事業者記号							非選定事業者記号					
項番	評価項目	評価の視点	着眼点	加点・減点	L 1位	E 2位	C 3位	H 4位	J 5位	F 6位	B 7位	G 8位	O 8位	D 10位	M 11位	A 12位	N 13位
1	区内事業者	区内事業者か。	足立区内に本店・本社がある場合 5点加点 足立区内に支店・支社がある場合 3点加点 ※ 参加表明書をもとに事務局採点	35 21	35	35	35	35	35	35	21	35	35	35	21	21	21
2	既受託事業者の評価	仕様書の内容に比べて著しく劣っている、もしくは履行されていない項目がないか。	小中学校用務業務委託評価票の各学校からの評価に「×」や「改善要望」の項目がないか。令和3年度学校評価をもとに事務局採点	-105 -70 -35	0	0	0	-35	-35	-70	0	-35	0	0	0	0	0
<b>小計(3)</b>				35	35	35	35	0	0	-35	21	0	35	35	21	21	21

**総合計(1)+(2)+(3)**    661    659    650    616    603    589    583    566    566    562    550    529    474

**総合計平均点**    94.43    94.14    92.86    88    86.14    84.14    83.29    80.86    80.86    80.29    78.57    75.57    67.71

文教委員会報告資料

令和4年1月21日

件名	新田さくら公園の改修方針について																																
所管部課名	学校運営部 学校施設管理課 みどりと公園推進室 みどり推進課、パークイノベーション担当課																																
内容	<p>文教委員会「新田学園の児童・生徒が活発に活動できる環境整備を求める陳情」への対応として改修を予定していた新田さくら公園について、児童へのアンケートを実施して以下のとおり改修方針を策定したので報告する。</p> <p><b>1 改修範囲</b> 新田さくら公園の生きものふれあい広場部分 (約1,400㎡)</p>  <p><b>2 アンケートの実施</b> 改修方針の参考とするため、新田学園の児童にアンケート(P29～30参照)を実施した。</p> <p>(1) 対象児童 新田学園の5、6年生(444名)  (2) 回答数 433名(5年生223名、6年生210名)  (3) 実施日 令和3年11月19日  (4) 集計結果(P31参照)</p> <p>生きものふれあい広場(ビオトープ部分)で遊びたいこと</p> <table border="1"> <tr> <td>ア</td> <td>かくれんぼや鬼ごっこ</td> <td>27%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>読書やおしゃべり</td> <td>23%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>ドッジボール</td> <td>10%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td>サッカー遊び</td> <td>9%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td>バスケット遊び</td> <td>9%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カ</td> <td>ボール投げ(的当て)</td> <td>8%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td>虫取り</td> <td>3%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td>その他</td> <td>11%</td> <td>合計100%</td> </tr> </table>	ア	かくれんぼや鬼ごっこ	27%		イ	読書やおしゃべり	23%		ウ	ドッジボール	10%		エ	サッカー遊び	9%		オ	バスケット遊び	9%		カ	ボール投げ(的当て)	8%		キ	虫取り	3%		ク	その他	11%	合計100%
ア	かくれんぼや鬼ごっこ	27%																															
イ	読書やおしゃべり	23%																															
ウ	ドッジボール	10%																															
エ	サッカー遊び	9%																															
オ	バスケット遊び	9%																															
カ	ボール投げ(的当て)	8%																															
キ	虫取り	3%																															
ク	その他	11%	合計100%																														

### 3 改修方針（P 3 2 参照）

- (1) かくれんぼや鬼ごっこが楽しめるよう、起伏（石積み）や樹木を残す。
- (2) 読書やおしゃべりが楽しめるよう、腰かけになる石積みを残すとともに、ベンチやテーブルを配置する。
- (3) ドッジボールや鬼ごっこなど多目的に使い、走り回れるよう、広場中央を草地から真砂土舗装にする。
- (4) 学校との出入りが容易になるよう、園路を整備する。

### 4 今後の進め方

令和4年

2月 新田学園開かれた学校づくり協議会で設計方針を確認  
※ 新田まちづくり連絡会委員にも資料を郵送

3月 文教委員会に設計案最終報告  
新田まちづくり連絡会に設計案を最終報告  
新田学園開かれた学校づくり協議会会員に資料を郵送

※ 設計・工事のスケジュール

年月 項目	令和3年				令和4年							
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
設計委託												
改修工事												

問題点  
今後の方針

児童が活発に活動できる環境を整備するため、開かれた学校づくり協議会やまちづくり連絡会の理解を得ながら整備を進めていく。

# 新田さくら公園 生きもののふれあい広場に関するアンケート

来年度以降、新田学園の隣にある新田さくら公園の生きもののふれあい広場を、休み時間や放課後にも遊べるような広場に変えようと考えています。石積みの段差や周りの木々は残しつつ、中央を広場にして遊びやすくする予定です。

みなさんの意見を取り入れたいので、裏のページの質問に教えてください。



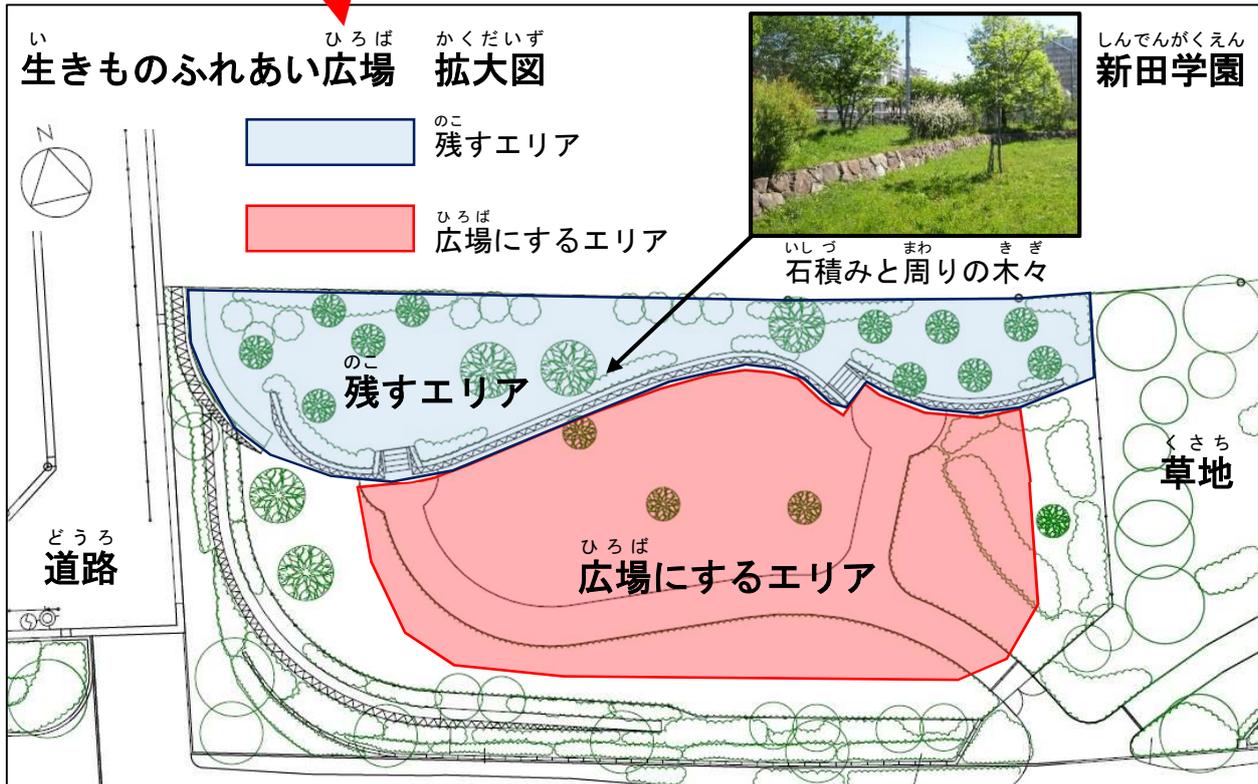
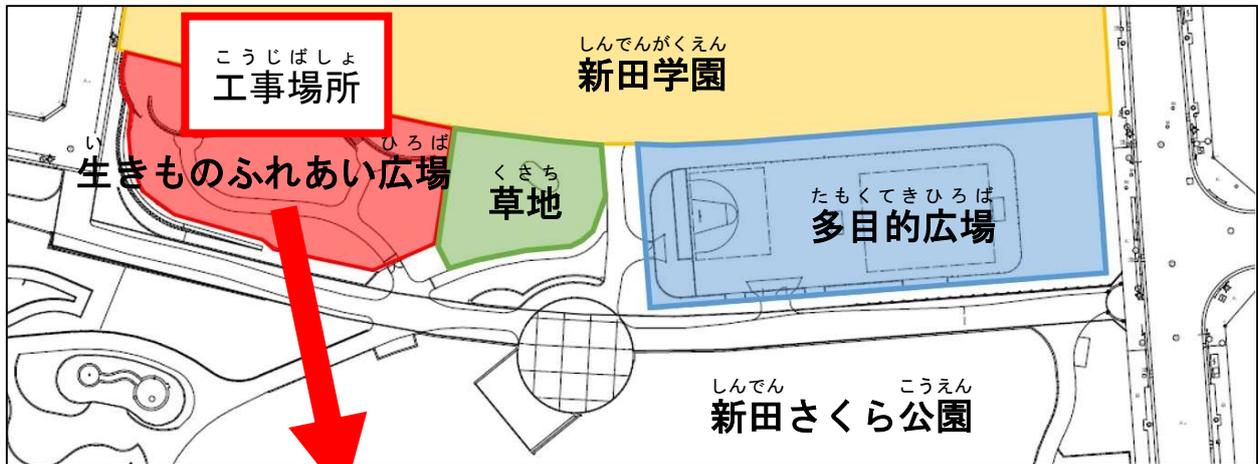
生きもののふれあい広場



くさち 草地



たもくてきひろば 多目的広場



しつもん 質問 <sup>ひろば</sup>この広場でどんなふう<sup>あそ</sup>に遊びたいですか（○は2つまで）。  
<sup>あそ</sup>遊び方を1つか2つ組み合わせた広場にしたいと<sup>かんが</sup>考えています。

ア <sup>おに</sup>かくれんぼや鬼ごっこ



イ <sup>むしと</sup>虫取り



ウ ドッジボール



エ <sup>な</sup>ボール投げ（<sup>まとあ</sup>的当て）



オ <sup>あそ</sup>サッカー遊び



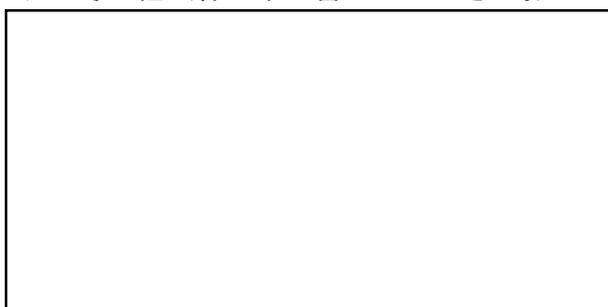
カ <sup>あそ</sup>バスケット遊び



キ <sup>どくしょ</sup>読書やおしゃべり



ク <sup>た</sup>その他（<sup>わく</sup>枠の中に<sup>なか</sup>書いて<sup>か</sup>ください。）

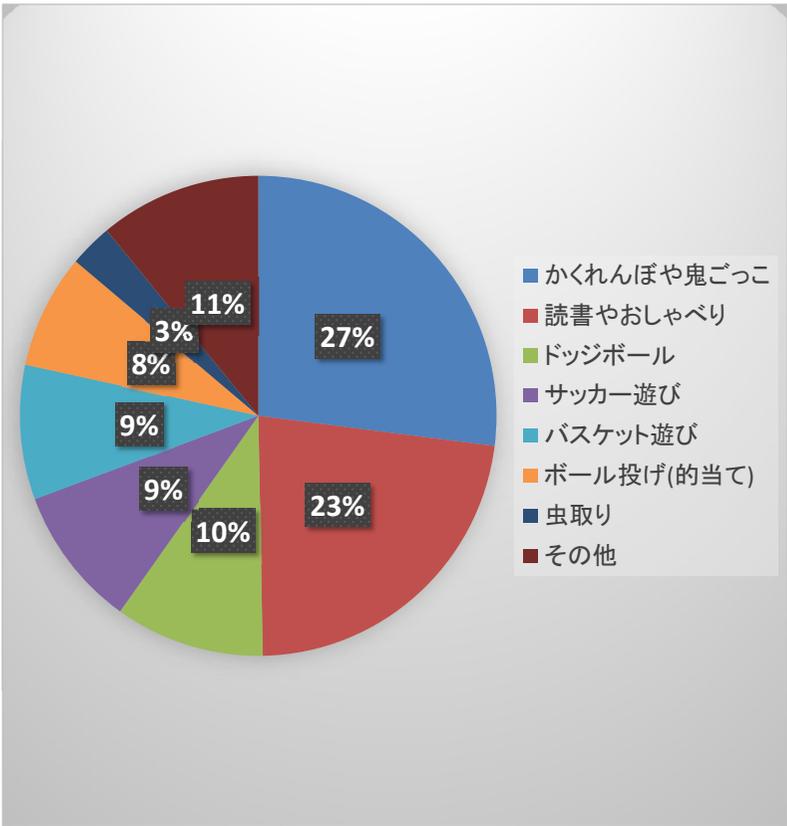
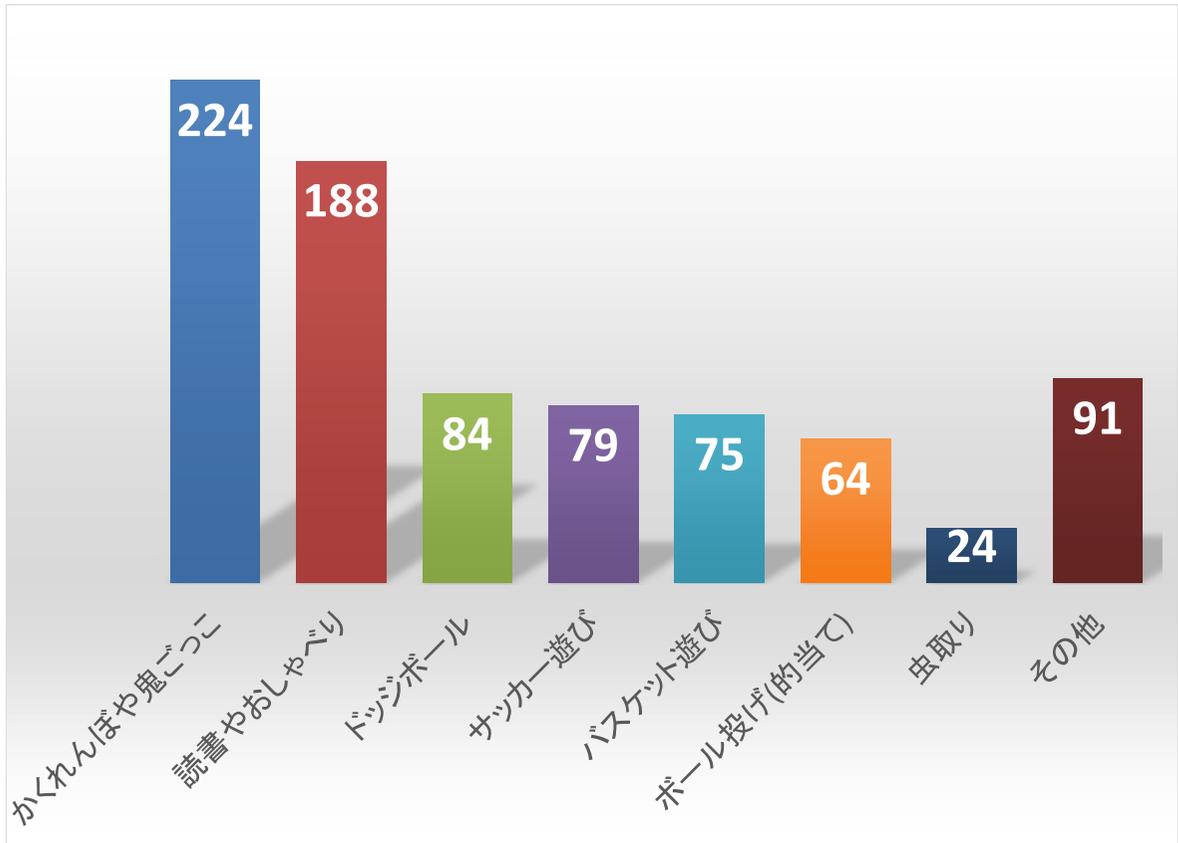


<sup>た</sup>その他、<sup>いけん</sup>意見がありましたら<sup>じゆう</sup>自由に<sup>か</sup>書いてください。

# 新田さくら公園生きものふれあい広場に関するアンケート 結果

アンケート調査日： 令和3年11月19日(金)  
調査対象者： 新田学園 5年生、6年生  
回答者数： 5年生223名 6年生210名 合計433名  
総票数： 829票(ひとり2票まで)

この広場ではどんなふうに遊びたいですか



# 新田さくら公園生きものふれあい広場 改修方針（案）

## ◆アンケート結果

新田学園5, 6年生433名に行ったアンケートでは、どんなふうに遊びたいかという質問に、約半数が「かくれんぼや鬼ごっこ」、「読書やおしゃべり」と回答している。

## ◆整備方針

東側にあるボール遊び広場との差別化を図るため、アンケート結果をもとに多様な使い方ができる広場を整備する。

- ・かくれんぼや鬼ごっこの楽しみ方が広がるよう、石積みの起伏や樹木は残す。
- ・読書やおしゃべりが楽しめるテーブルやベンチを整備。
- ・鬼ごっこやドッジボール遊びなど、様々な用途に使用できる真砂土舗装広場を整備する。

## ◆現状の石積みや樹木



- ・かくれんぼ等の遊びに活用できるように石積みや樹木を残す。

## ◆真砂土舗装広場（イメージ）

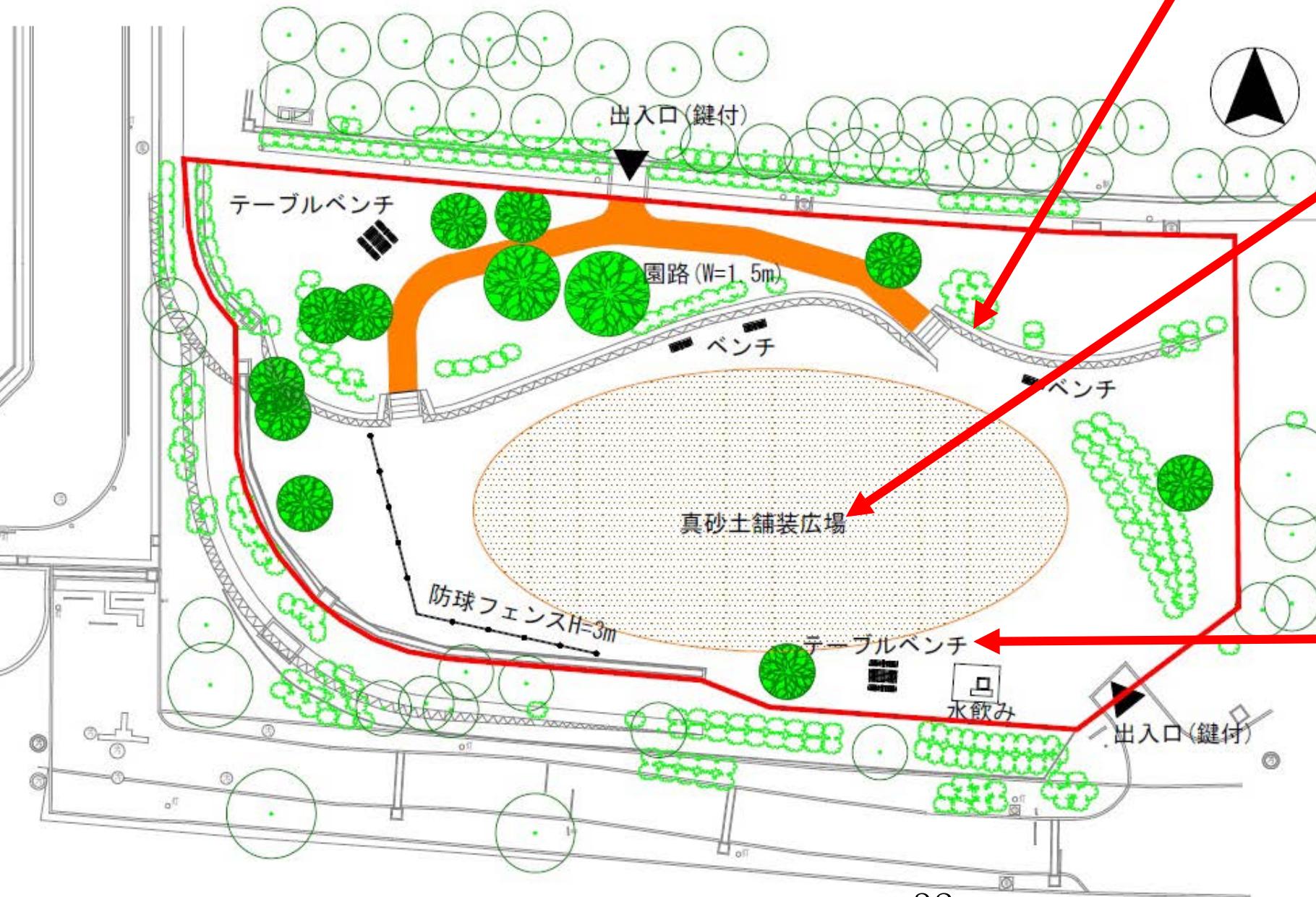


- ・鬼ごっこやドッジボールなど、多目的に使える真砂土舗装広場を整備。

## ◆テーブルベンチ（イメージ）



- ・読書やおしゃべりに使えるテーブルやベンチを設置。



# 文教委員会報告資料

令和4年1月21日

件名	「足立区子ども・子育て支援事業計画」の令和2年度評価について																								
所管部課名	子ども家庭部子ども政策課																								
内 容	<p>第2期「足立区子ども・子育て支援事業計画」策定後、初めての実績及び評価を、別添資料2のとおり施策評価表として取りまとめたので報告する。なお、第1期計画は各事業の評価に留まったが、第2期計画では、各事業をまとめた施策の評価に変更している。</p> <p><b>1 評価の方法</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;"></th> <th style="width: 45%;">評価者(機関)</th> <th style="width: 30%;">評価内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"><b>1次評価</b></td> <td style="text-align: center;">担当課</td> <td style="text-align: center;">自己評価</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>2次評価</b></td> <td style="text-align: center;">子ども家庭部</td> <td style="text-align: center;">達成率、効果、方向性</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>3次評価</b></td> <td style="text-align: center;">足立区地域保健福祉推進協議会 (子ども支援専門部会含む)</td> <td style="text-align: center;">外部評価</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>2 令和2年度施策毎の評価概要</b> <span style="float: right;">(5点満点)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 85%;"></th> <th style="width: 15%; text-align: center;">総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #d9e1f2;"><b>施策群1 家庭・地域と連携し、子どもの学びを支え育む</b></td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center;">総合評価</td> </tr> <tr> <td> <b>【施策1-1】子どもの心身の健全な発達の支援</b>                      ・ 保健所の健康教室などが中止となり、食育に関する啓発が減ったが、HPに動画を掲載するなど工夫が見られ、支援を継続させた。                 </td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td> <b>【施策1-2】就学前からの学びの基礎づくり</b>                      ・ コロナ禍で、行事の中止や遊びの縮小など、子どもの経験の機会が減ったが、幼保小交流の継続のため、リモート会議を実施するなど、つながりを意識した取り組みを行った。                 </td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td> <b>【施策1-3】特別な支援を要する子どもの状況に応じた支援の充実</b>                      ・ 不安の強い保護者に対し、継続的に電話をしたり、適切に関係機関につなげるなど、状況に応じた支援を行った。                 </td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td> <b>【施策1-4】子どもが社会と関わる力を育むための成長支援</b>                      ・ コロナ禍で対面事業が中止となったが、オンラインで体験教室を開催するなど、体験機会の充実を図った。                 </td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>		評価者(機関)	評価内容	<b>1次評価</b>	担当課	自己評価	<b>2次評価</b>	子ども家庭部	達成率、効果、方向性	<b>3次評価</b>	足立区地域保健福祉推進協議会 (子ども支援専門部会含む)	外部評価		総合評価	<b>施策群1 家庭・地域と連携し、子どもの学びを支え育む</b>	総合評価	<b>【施策1-1】子どもの心身の健全な発達の支援</b> ・ 保健所の健康教室などが中止となり、食育に関する啓発が減ったが、HPに動画を掲載するなど工夫が見られ、支援を継続させた。	4	<b>【施策1-2】就学前からの学びの基礎づくり</b> ・ コロナ禍で、行事の中止や遊びの縮小など、子どもの経験の機会が減ったが、幼保小交流の継続のため、リモート会議を実施するなど、つながりを意識した取り組みを行った。	4	<b>【施策1-3】特別な支援を要する子どもの状況に応じた支援の充実</b> ・ 不安の強い保護者に対し、継続的に電話をしたり、適切に関係機関につなげるなど、状況に応じた支援を行った。	5	<b>【施策1-4】子どもが社会と関わる力を育むための成長支援</b> ・ コロナ禍で対面事業が中止となったが、オンラインで体験教室を開催するなど、体験機会の充実を図った。	4
	評価者(機関)	評価内容																							
<b>1次評価</b>	担当課	自己評価																							
<b>2次評価</b>	子ども家庭部	達成率、効果、方向性																							
<b>3次評価</b>	足立区地域保健福祉推進協議会 (子ども支援専門部会含む)	外部評価																							
	総合評価																								
<b>施策群1 家庭・地域と連携し、子どもの学びを支え育む</b>	総合評価																								
<b>【施策1-1】子どもの心身の健全な発達の支援</b> ・ 保健所の健康教室などが中止となり、食育に関する啓発が減ったが、HPに動画を掲載するなど工夫が見られ、支援を継続させた。	4																								
<b>【施策1-2】就学前からの学びの基礎づくり</b> ・ コロナ禍で、行事の中止や遊びの縮小など、子どもの経験の機会が減ったが、幼保小交流の継続のため、リモート会議を実施するなど、つながりを意識した取り組みを行った。	4																								
<b>【施策1-3】特別な支援を要する子どもの状況に応じた支援の充実</b> ・ 不安の強い保護者に対し、継続的に電話をしたり、適切に関係機関につなげるなど、状況に応じた支援を行った。	5																								
<b>【施策1-4】子どもが社会と関わる力を育むための成長支援</b> ・ コロナ禍で対面事業が中止となったが、オンラインで体験教室を開催するなど、体験機会の充実を図った。	4																								

	(5点満点)										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d9e1f2;">施策群2 妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支える</th> <th style="background-color: #ffff00;">総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>【施策2-1】妊娠、出産、子育てへの切れ目のない支援の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育コンシェルジュで保育サービスだけでなく、育児の悩みを気軽に相談したり、適切に関係機関につなぐなど、必要な体制を整え、切れ目のない支援を行った。</li> </ul> </td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center; vertical-align: middle;">5</td> </tr> <tr> <td> <b>【施策2-2】子育てと仕事の両立支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育施設の待機児童は解消されたものの、学童保育室の待機児童は解消できなかった。今後は令和2年度に見直した整備計画により待機児童が解消されることを期待する。</li> <li>・ ワーク・ライフ・バランスを通じて、当事者だけでなく周りの人々の子育てに対する理解を深め、子育てしやすい環境を広げることは、継続的な意識づけが必要である。</li> </ul> </td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center; vertical-align: middle;">3</td> </tr> <tr> <td> <b>【施策2-3】困難を抱える子育て家庭への支援と虐待の防止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひとり親家庭を対象とした給付金を積極的に周知し、活用を図ることで、雇用や暮らしの安定につながった。</li> <li>・ コロナ禍で、虐待予防講座が中止となった。今後は講座の実施方法を工夫し、虐待の発生予防に努めてもらいたい。</li> </ul> </td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center; vertical-align: middle;">4</td> </tr> <tr> <td> <b>【施策2-4】安全・安心に子育てのできる生活環境の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の意見を丁寧に聞き、パークイノベーションの考え方に基づき公園を整備した。</li> </ul> </td> <td style="background-color: #ffff00; text-align: center; vertical-align: middle;">5</td> </tr> </tbody> </table>	施策群2 妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支える	総合評価	<b>【施策2-1】妊娠、出産、子育てへの切れ目のない支援の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育コンシェルジュで保育サービスだけでなく、育児の悩みを気軽に相談したり、適切に関係機関につなぐなど、必要な体制を整え、切れ目のない支援を行った。</li> </ul>	5	<b>【施策2-2】子育てと仕事の両立支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育施設の待機児童は解消されたものの、学童保育室の待機児童は解消できなかった。今後は令和2年度に見直した整備計画により待機児童が解消されることを期待する。</li> <li>・ ワーク・ライフ・バランスを通じて、当事者だけでなく周りの人々の子育てに対する理解を深め、子育てしやすい環境を広げることは、継続的な意識づけが必要である。</li> </ul>	3	<b>【施策2-3】困難を抱える子育て家庭への支援と虐待の防止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひとり親家庭を対象とした給付金を積極的に周知し、活用を図ることで、雇用や暮らしの安定につながった。</li> <li>・ コロナ禍で、虐待予防講座が中止となった。今後は講座の実施方法を工夫し、虐待の発生予防に努めてもらいたい。</li> </ul>	4	<b>【施策2-4】安全・安心に子育てのできる生活環境の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の意見を丁寧に聞き、パークイノベーションの考え方に基づき公園を整備した。</li> </ul>	5
施策群2 妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支える	総合評価										
<b>【施策2-1】妊娠、出産、子育てへの切れ目のない支援の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育コンシェルジュで保育サービスだけでなく、育児の悩みを気軽に相談したり、適切に関係機関につなぐなど、必要な体制を整え、切れ目のない支援を行った。</li> </ul>	5										
<b>【施策2-2】子育てと仕事の両立支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育施設の待機児童は解消されたものの、学童保育室の待機児童は解消できなかった。今後は令和2年度に見直した整備計画により待機児童が解消されることを期待する。</li> <li>・ ワーク・ライフ・バランスを通じて、当事者だけでなく周りの人々の子育てに対する理解を深め、子育てしやすい環境を広げることは、継続的な意識づけが必要である。</li> </ul>	3										
<b>【施策2-3】困難を抱える子育て家庭への支援と虐待の防止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひとり親家庭を対象とした給付金を積極的に周知し、活用を図ることで、雇用や暮らしの安定につながった。</li> <li>・ コロナ禍で、虐待予防講座が中止となった。今後は講座の実施方法を工夫し、虐待の発生予防に努めてもらいたい。</li> </ul>	4										
<b>【施策2-4】安全・安心に子育てのできる生活環境の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の意見を丁寧に聞き、パークイノベーションの考え方に基づき公園を整備した。</li> </ul>	5										
	<p><b>3 外部評価委員の主な意見</b></p> <p>足立区地域保健福祉推進協議会子ども支援専門部会で、以下のご意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍で、施設等が工夫した支援について、今後も継続できるように次年度に向けて仕組みを整えてほしい。</li> </ul> <p style="padding-left: 20px;">例) リモート会議、オンライン体験教室など</p>										
	<p><b>4 中間見直しの見送りについて</b></p> <p>当計画は令和2年度～6年度の5年計画で、子ども・子育て支援法により、計画期間の中間年に中間見直しが規定されている。しかしながら、国・都から今般の社会情勢を鑑み、一律に見直しを行うものではないとの見解が示されたため、見送ることとした。</p>										
<p>問題点 今後の方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部評価意見については、コロナ禍において各事業が工夫した支援内容を継続していく。</li> <li>・ 年度毎に各施策の実績を評価し、改善を図っていく。</li> <li>・ 施策評価表については、2月から区ホームページで公表する。</li> </ul>										

# 文教委員会報告資料

令和4年1月21日

件名	国の制度改正に伴う幼児教育・保育無償化対象施設の拡充について
所管部課名	子ども家庭部子ども政策課
内容	<p>幼児教育・保育無償化の対象外となっている未就学施設について、国の制度改正により、令和3年度から一定の基準を満たしていれば補助金の支給が可能となった。</p> <p>無償化の主旨である、すべての子どもが質の高い幼児教育・保育を受ける機会の拡充にもつながり、区としても進めるべきものと判断されるため、今年度からの実施に向け検討を行う。</p> <p><b>1 事業概要</b></p> <p>(1) 名称 多様な集団活動事業の利用支援事業</p> <p>(2) 対象施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種外国人学校</li> <li>・ 地域の神社、寺、教会等が地域の子どもを集めて集団活動を行う施設</li> <li>・ 有志で創設した幼児施設 等</li> </ul> <p>(例) インターナショナルスクール、韓国学校幼稚部、朝鮮初中級学校幼稚部 等</p> <p>(3) 対象経費 対象施設を利用する満3歳以上の幼児の保護者が支払う保育料</p> <p>(4) 基準額・支給方法・実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児1人当たり月額最大2万円まで保護者へ直接給付</li> <li>・ 令和3年度4月分から遡及支給</li> </ul> <p>(5) 負担割合 国、都、区 各1/3</p> <p>(6) 対象施設等の基準</p> <p>職員 有資格者3分の1以上（幼稚園教諭、保育士、看護師）</p> <p>配置基準 3歳児 20：1、4歳児以上 30：1 また、2人を下回ってはならない。</p> <p>開所時間 概ね、1日4時間以上8時間未満、週5日以上、年間39週以上</p> <p style="text-align: right;">等</p>

(7) 他区の状況

実施(予定含)	7区	中央、港、世田谷、渋谷、豊島、北、荒川
実施検討中	9区	台東、墨田、江東、品川、目黒、大田、中野、杉並、練馬
当面の間実施しない	6区	千代田、新宿、文京、板橋、葛飾、江戸川

**2 関連する補助制度（外国人学校児童・生徒保護者補助金）の見直しについて**

(1) 制度背景

- ・ 昭和60年の第4回定例会で関連する請願が採択され、平成3年第1回定例会で決議・可決
- ・ 平成4年4月1日から区単独補助で事業開始
- ・ 開始以降30年が経過し、この間、社会情勢は大きく変化していることから、現状分析のうえ、補助額や所得制限等、本制度の見直しについて検討開始

(2) 制度概要

名 称	足立区外国人学校児童・生徒の保護者に対する負担軽減補助金
根拠法令	区要綱
対 象	義務教育相当の児童・生徒
対象人数	166人（令和2年度実績）
補助金額	月額上限6,000円
負担割合	区 10/10（単独補助）

(3) 課税状況調査

- ア 現状分析にあたり、同意いただいた世帯について、課税状況調査を実施（同意率44.4%）
- イ 所得分布状況
- ・ 世帯年収960万円以上の階層が約1割
  - ・ 最多階層は、世帯年収310万円から660万円

(4) 所得制限導入区

4区（港、新宿、中野、杉並）

	<p>(5) 各区補助額</p> <table border="1" data-bbox="507 255 1345 994"> <thead> <tr> <th data-bbox="507 255 716 333">月額補助額</th> <th data-bbox="716 255 852 333"></th> <th data-bbox="852 255 1345 333">区名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="507 333 716 412">6,000円</td> <td data-bbox="716 333 852 412">4区</td> <td data-bbox="852 333 1345 412">千代田、新宿、豊島、<b>足立</b></td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 412 716 512">7,000円</td> <td data-bbox="716 412 852 512">7区</td> <td data-bbox="852 412 1345 512">港、台東、品川、杉並、北、荒川、練馬、</td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 512 716 591">7,300円</td> <td data-bbox="716 512 852 591">1区</td> <td data-bbox="852 512 1345 591">文京</td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 591 716 692">8,000円</td> <td data-bbox="716 591 852 692">7区</td> <td data-bbox="852 591 1345 692">中央、江東、目黒、世田谷、渋谷、中野、江戸川</td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 692 716 770">8,500円</td> <td data-bbox="716 692 852 770">1区</td> <td data-bbox="852 692 1345 770">板橋</td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 770 716 848">9,500円</td> <td data-bbox="716 770 852 848">1区</td> <td data-bbox="852 770 1345 848">墨田</td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 848 716 927">10,000円</td> <td data-bbox="716 848 852 927">1区</td> <td data-bbox="852 848 1345 927">葛飾</td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 927 716 1005">11,000円</td> <td data-bbox="716 927 852 1005">1区</td> <td data-bbox="852 927 1345 1005">大田</td> </tr> </tbody> </table>	月額補助額		区名	6,000円	4区	千代田、新宿、豊島、 <b>足立</b>	7,000円	7区	港、台東、品川、杉並、北、荒川、練馬、	7,300円	1区	文京	8,000円	7区	中央、江東、目黒、世田谷、渋谷、中野、江戸川	8,500円	1区	板橋	9,500円	1区	墨田	10,000円	1区	葛飾	11,000円	1区	大田
月額補助額		区名																										
6,000円	4区	千代田、新宿、豊島、 <b>足立</b>																										
7,000円	7区	港、台東、品川、杉並、北、荒川、練馬、																										
7,300円	1区	文京																										
8,000円	7区	中央、江東、目黒、世田谷、渋谷、中野、江戸川																										
8,500円	1区	板橋																										
9,500円	1区	墨田																										
10,000円	1区	葛飾																										
11,000円	1区	大田																										
<p>問題点 今後の方針</p>	<p><b>1 多様な集団活動事業の利用支援事業</b> 対象人数等を確認のうえ、3月補正予算に計上し、議決が得られた際には、令和3年4月分から遡及し実施予定</p> <p><b>2 外国人学校児童・生徒保護者補助金</b> 課税状況調査結果や他区の実施状況等を参考とし、月額補助額や所得制限等、制度の見直しについて検討する。</p>																											

文教委員会報告資料

令和4年1月21日

件名	こども支援センターげんき綾瀬教育相談係の一時移転について
所管部課名	こども支援センターげんき教育相談課
内 容	<p>勤労福祉会館の改修工事に伴う、こども支援センターげんき綾瀬教育相談係（チャレンジ学級綾瀬教室含む）の一時移転について、以下のとおり報告する。</p> <p>なお、勤労福祉会館の一時移転についてはP39～40参照</p> <p><b>1 移転期間</b>          令和4年4月上旬から令和5年3月31日          ※ 勤労福祉会館の工事日程により、若干の前後あり。</p> <p><b>2 一時移転場所</b>          (1) 綾瀬教育相談係（教育相談、スクールソーシャルワーカー）          → こども支援センターげんき          所在地：梅島三丁目28番8号          (2) チャレンジ学級綾瀬教室（不登校児童・生徒の学校以外の居場所）          → 第6大室ビル（旧江戸一万来館）          所在地：綾瀬四丁目10番6号          （地図はP39参照）          ※ 授業内容やカリキュラムについては変更なし。</p>
問題点 今後の方針	教育相談の来所者に口頭で説明するとともに、あだち広報及び区ホームページ、SNSにて周知する。また、校長会において報告する。

## 足立区勤労福祉会館の一時移転について

## 1 概要

足立区勤労福祉会館の大規模改修工事に伴い、近隣民間施設を賃借して会館を一時移転する。

## 2 移転期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

※ 区民利用は令和4年4月上旬頃から令和5年3月下旬頃までの予定

## 3 移転場所・建物利用・管理運営について

## (1) 移転先住所

足立区綾瀬四丁目10番6号

※ 右図参照

## (2) 移転先建物

第6大室ビル（3階建て）

## (3) 建物賃貸借契約について

ア 契約期間 令和4年3月1日から令和5年3月31日まで

※ 令和4年3月は移転準備期間

イ 家賃 月額税込み 2,750,000円

ウ その他 建物東側の敷地（駐車スペース）は区で賃借せず、所有者側で活用が検討されている（有料駐車場等）。

## (4) 建物の利用方法

ア 1階 会館事務室・チャレンジ学級等

イ 2階 貸室（区民利用）

ウ 3階 物品等保管

エ 各業務の移転先について



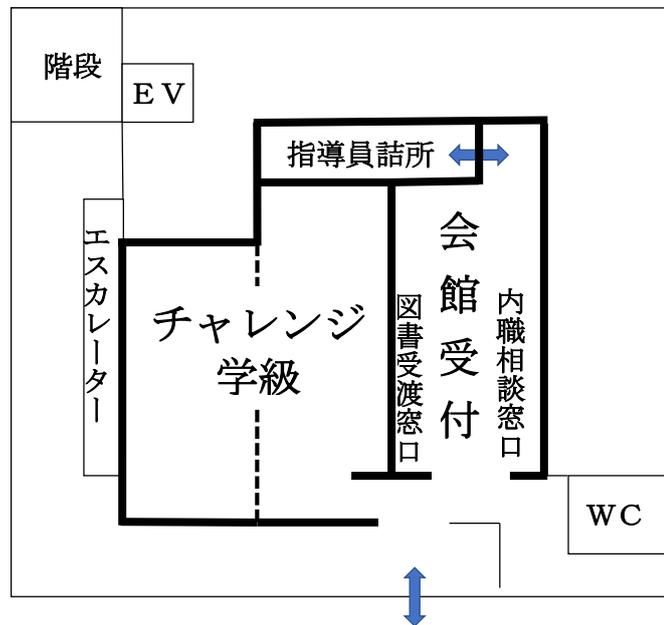
	業務（営業時間）	移転先	所管
1	勤労福祉会館 (午前 8:30～午後 9:30)	受付・事務室 1階 貸室 2階	産業経済部 企業経営支援課
2	綾瀬教育相談	※「こども支援センター げんき」に移転	こども支援センターげんき 教育相談課
3	チャレンジ学級綾瀬教室 (午前 8:30～午後 5:00)	1階	
4	図書受渡窓口 (午前 9:00～午後 8:00)	1階	地域のちから推進部 中央図書館
5	内職相談窓口 (午前 11:00～午後 4:00)	1階	産業経済部 企業経営支援課
6	路上喫煙防止 指導員詰所	1階	地域のちから推進部 地域調整課

(5) 管理運営

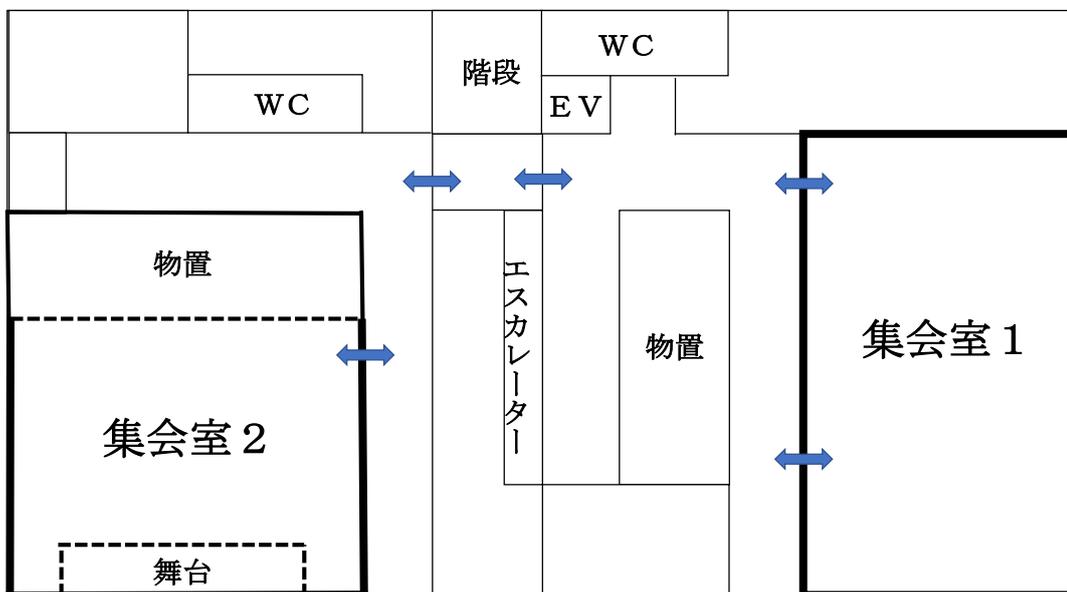
現在の指定管理者が引き続き管理運営を行う。

#### 4 移転先の館内図面について

(1) 1階図面



(2) 2階図面



#### 5 現会館の大規模改修について

(1) 主な工事内容

内装、空調設備、電気設備、照明設備、給排水設備、放送設備、電話設備

※ トイレは改修済みのため今回の工事には含まない。

(2) 工事期間 (予定)

令和4年4月から令和5年2月まで